

PRESS RELEASE

日本取引所グループ プレスリリース



株式会社日本取引所グループ
〒103-8224 東京都中央区日本橋兜町2番1号
Tel: 03-3666-1361 (代表)

JAPAN EXCHANGE GROUP, INC.
2-1, Nihombashi-Kabuto-cho, Chuo-ku,
Tokyo 103-8224, Japan
Tel: +81-3-3666-1361

URL: <https://www.jpx.co.jp/>

2024年1月24日

各 位

株式会社 東京証券取引所
上 場 部

英文開示実施状況調査結果（2023年12月末時点）の公表について

株式会社東京証券取引所は、海外投資家の利便性の向上を図り、上場会社より開示された情報に基づく適切な投資判断ができるよう、上場会社の英文開示を促進してまいりました。その一環として、2019年より上場会社に対して「英文開示実施状況調査」を行い、回答内容を一覧としてとりまとめ、当取引所のウェブサイトを通じて、広く海外投資家等に提供しております。

この度、2023年12月末時点の調査結果をとりまとめましたので、お知らせいたします。

グローバルな投資家との建設的な対話を中心に据えた企業向けの市場であるプライム市場上場会社においては、英文開示実施率が社数ベースで98.2%（前年末比1.1ポイント増）となりました。資料別では、決算短信及び株主総会招集通知（通知本文、株主総会参考書類）のプライム市場上場会社の英文開示実施率がそれぞれ91.7%（同2.9ポイント増）、90.9%（同3.5ポイント増）と調査開始後初めて90%を上回るなど積極的な対応が見られました。

他方で、英文開示の対象が限定されている会社や、英文開示のタイミングが日本語資料の開示と同時ではない会社も相当程度ある状況です。グローバルな投資家との対話及び投資判断の基礎となる英文開示の対象資料・範囲の拡充、開示タイミングの改善に向けて、更なる進展が期待されます。

詳細は別紙をご覧ください。

以 上

【本件に関するお問合せ先】
株式会社東京証券取引所
上場部 開示業務室 ディスクロージャー企画グループ
03-3666-0141（代表）

英文開示実施状況調査集計レポート

2023年12月末時点

株式会社東京証券取引所 上場部
2024年1月24日



- 東京証券取引所では、海外投資家の利便性の向上及び英語による会社情報の開示・提供の一層の促進を図る観点から、2019年11月より上場会社各社の決算情報、適時開示資料、株主総会招集通知などの英文による開示状況に関する調査を内国上場会社を対象に実施し、その回答を一覧にとりまとめ、当取引所ウェブサイトにて公表しております。
- 本資料では、2023年12月31日現在のご回答内容（全市場の89.1%、プライム市場の全社から回答を受領）を基に、内国上場会社の英文開示の実施状況を取りまとめております。

調査回答率

	2020年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月
全市場	82.2%	87.9%	89.1%	89.1%
市場区分別				
プライム市場	96.8%	100.0%	100.0%	100.0%
スタンダード市場	70.0%	79.0%	82.1%	85.0%
グロース市場	63.3%	68.0%	69.8%	68.7%
指数区分別				
TOPIX500（大型株・中型株）	99.6%	100.0%	100.0%	100.0%
TOPIX100（大型株）	99.0%	100.0%	100.0%	100.0%
TOPIX Mid400（中型株）	99.7%	100.0%	100.0%	100.0%
TOPIX Small（小型株）	94.1%	98.6%	97.2%	97.5%
JPX日経400	99.0%	99.3%	100.0%	99.5%

- 注：
- 1 当取引所ウェブサイト<<https://www.jpx.co.jp/english/equities/listed-co/disclosure-gate/availability/>>にて公表。
 - 2 2023年12月31日時点の東証内国上場会社3,837社が対象。TOKYO PRO Market上場会社は除く。以降のスライドも同様。
 - 3 調査に未回答の会社は英文開示を実施していないものとして分母に加算して英文開示実施率を算出。
 - 4 指数区分別は、JPX日経インデックス400（本資料では「JPX日経400」と表記）及び東証規模別株価指数・TOPIXニューインデックスシリーズの指数区分。
 - 5 TOPIX100はTOPIX算出対象のうち、時価総額、流動性の特に高い100銘柄で構成される指数の構成銘柄を意味する。TOPIX500は同様に時価総額、流動性の特に高い500銘柄で構成される指数の構成銘柄を意味する。
 - 6 時価総額は発行済み株式数ベースを使用。なお、2021年3月5日公表「英文開示実施状況調査集計レポート（2020年12月末時点）」及び2022年3月17日公表「英文開示実施状況調査集計レポート（2021年12月末時点）」では上場株式数ベースの時価総額を使用していることに留意。
 - 7 本資料において「適時開示資料（決算短信除く）」又は「適時開示資料」は「決算情報を除くその他の適時開示資料」、「招集通知（通知本文・参考書類）」は「株主総会招集通知（通知本文、株主総会参考書類）」、「招集通知（事業報告・計算書類）」は「株主総会招集通知（事業報告、計算書類）」、「CG報告書」は「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」を意味する。
 - 8 「プライム市場」、「スタンダード市場」及び「グロース市場」の「2020年12月」及び「2021年12月」のデータは、2022年1月11日時点の上場会社を対象とし、2022年1月11日時点の市場選択結果に基づき集計。

INDEX

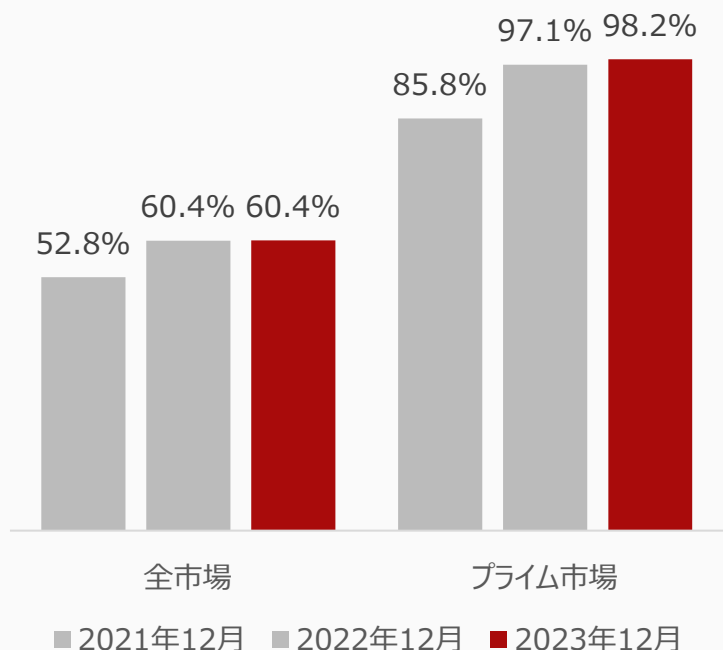
Section 1: 調査結果概要	4
Section 2: 英文開示実施率の推移	8
Section 3: 英文開示範囲	14
Section 4: 英文開示タイミング	23
Section 5: 英文開示タイミングの推移	32
Appendix 1: 市場区分別集計データ	37
Appendix 2: 指数区分別集計データ	40
Appendix 3: 外国人持株比率別集計データ	43

Section 1:

調査結果概要

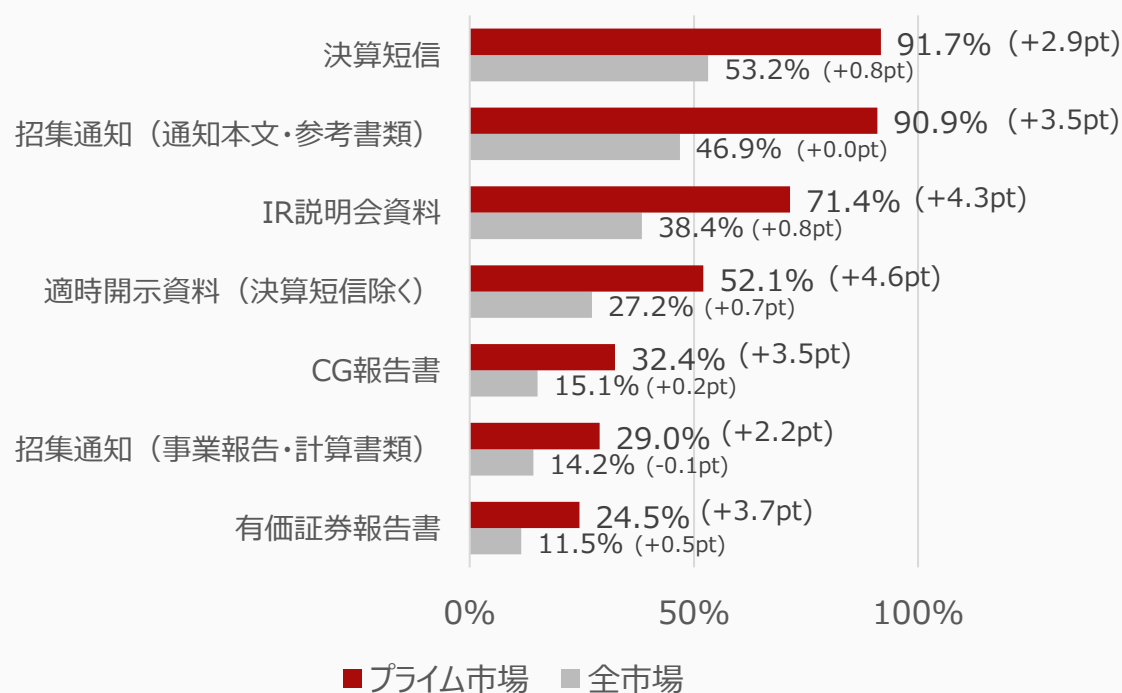
- プライム市場における英文開示を実施している上場会社の割合は98.2%（前年末比+1.1ポイント）となり、前年末の調査結果と比較して英文開示実施率の上昇率は低下したものの、英文開示実施率の上昇は継続
- プライム市場の資料別の英文開示実施率は、決算短信及び招集通知（通知本文・参考書類）はそれぞれ91.7%（同+2.9ポイント）及び90.9%（同+3.5ポイント）と調査開始後初めて90%を上回り、適時開示資料は52.1%（同+4.6ポイント）と調査開始後初めて50%を上回った

英文開示実施率の推移



資料別の英文開示実施率

※（）内は前年末比の増減

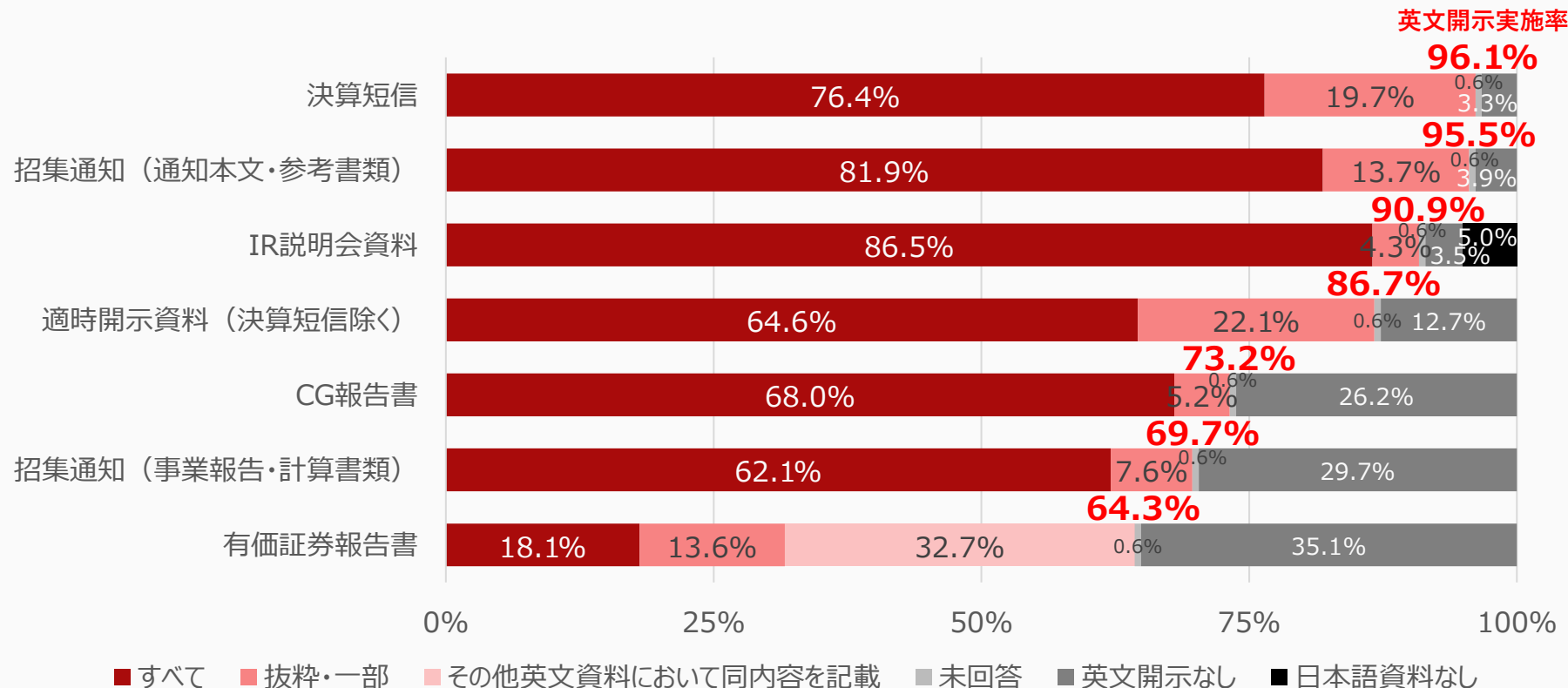


▶ 資料別英文開示実施率の推移はSection 2参照

注： 「英文開示を実施している上場会社」は、調査対象書類（決算短信、適時開示資料（決算短信除く）、招集通知（通知本文・参考書類）、招集通知（事業報告・計算書類）、CG報告書、有価証券報告書、IR説明会資料、及びその他の英文開示資料）のいずれかの資料について英文開示を行っていると回答した会社。

英文開示範囲（全市場・時価総額ベース）

- 時価総額ベースでは9割超が決算短信、招集通知（通知本文・参考書類）、IR説明会資料の英文開示を実施
- 日本語資料のすべてを英文開示している割合は、IR説明会資料が86.5%となっているのに対して、決算短信は76.4%に留まる
- 有価証券報告書については、統合報告書等の資料で同内容を記載している会社を含む割合は64.3%となっているが、日本語資料のすべてを英文開示している会社は18.1%に留まる

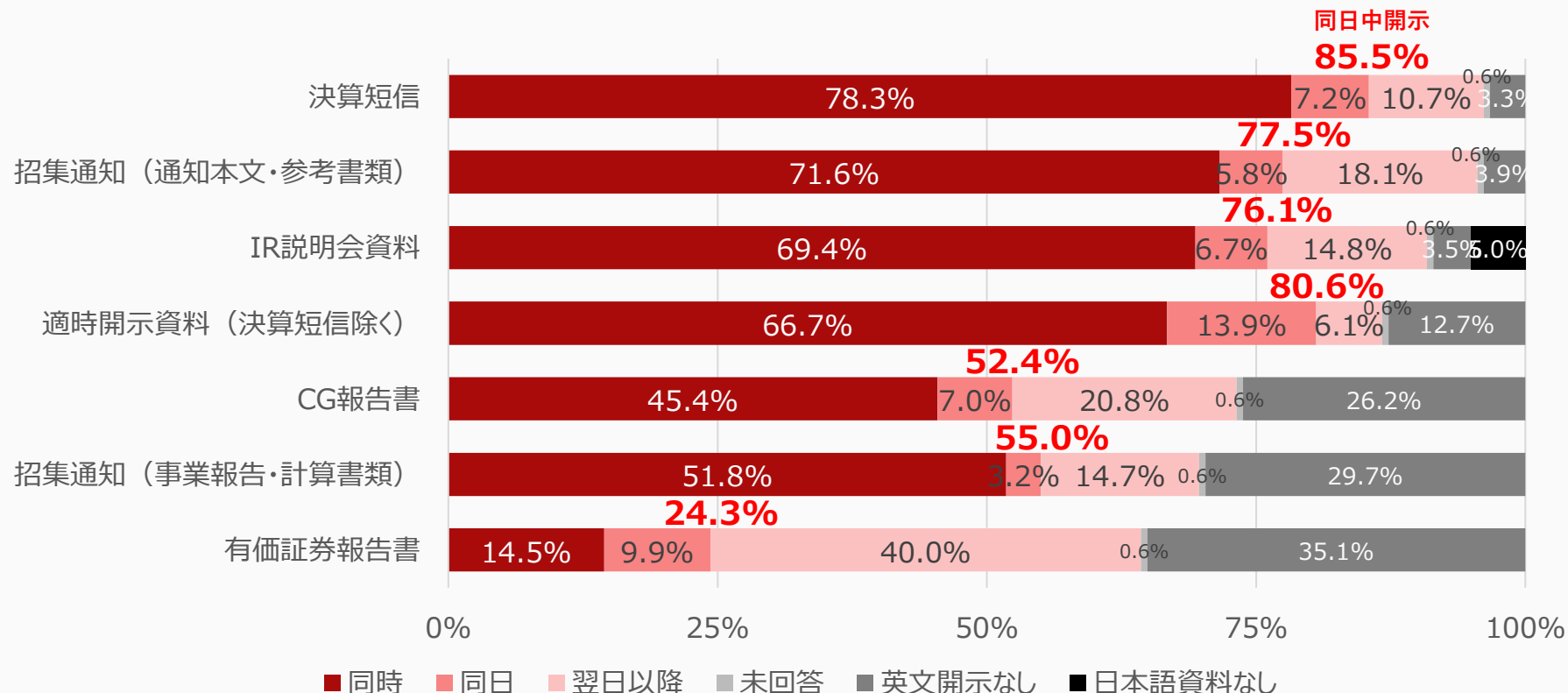


▶ **英文開示範囲に関する分析はSection 3参照**

注： 1 時価総額は2023年12月31日時点。以降のスライドも同様。
 2 「時価総額ベース」の英文開示実施率は、対象となる市場又は指数区分の上場会社の時価総額の合計に占める英文開示を実施していると回答した上場会社の時価総額の合計の割合。以降のスライドも同様。

英文開示タイミング（全市場・時価総額ベース）

- 時価総額ベースでは、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、決算短信の78.3%が最も高く、招集通知（通知本文・参考書類）の71.6%、IR説明会資料の69.4%、適時開示資料の66.7%が続いた
- 同日中の開示の割合は、より適時性が求められる決算短信及び適時開示資料の割合が相対的に高く、それぞれ85.5%、80.6%であった



▶ 英文開示タイミングに関する分析はSection 4参照
英文開示タイミングの推移はSection 5参照

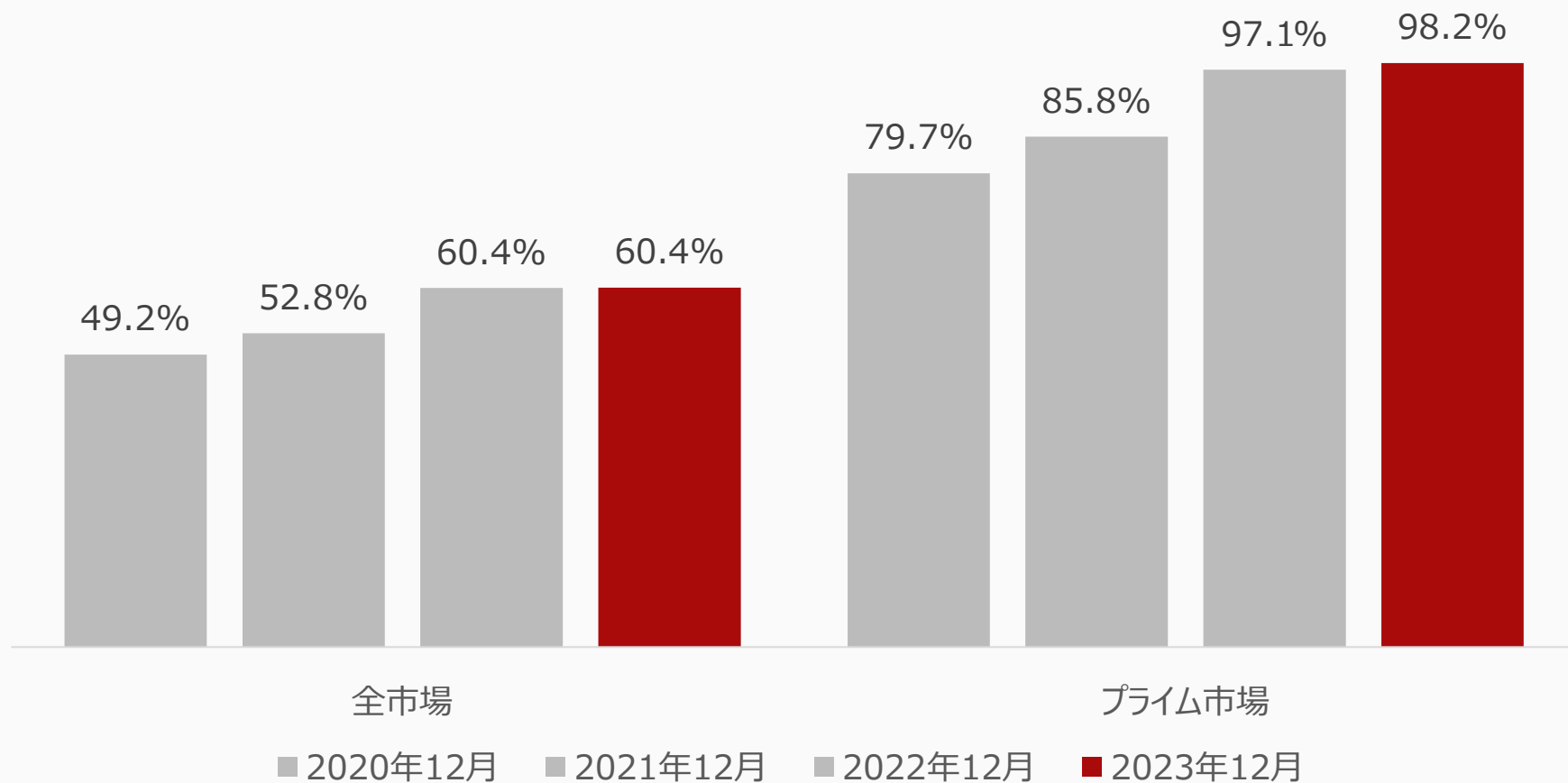
Section 2:

英文開示実施率の推移

英文開示実施率の推移（英文開示実施率）

- 英文開示を実施している上場会社の割合は、全市場では60.4%（前年末比+0.0ポイント）
- プライム市場では98.2%（同+1.1ポイント）と上昇

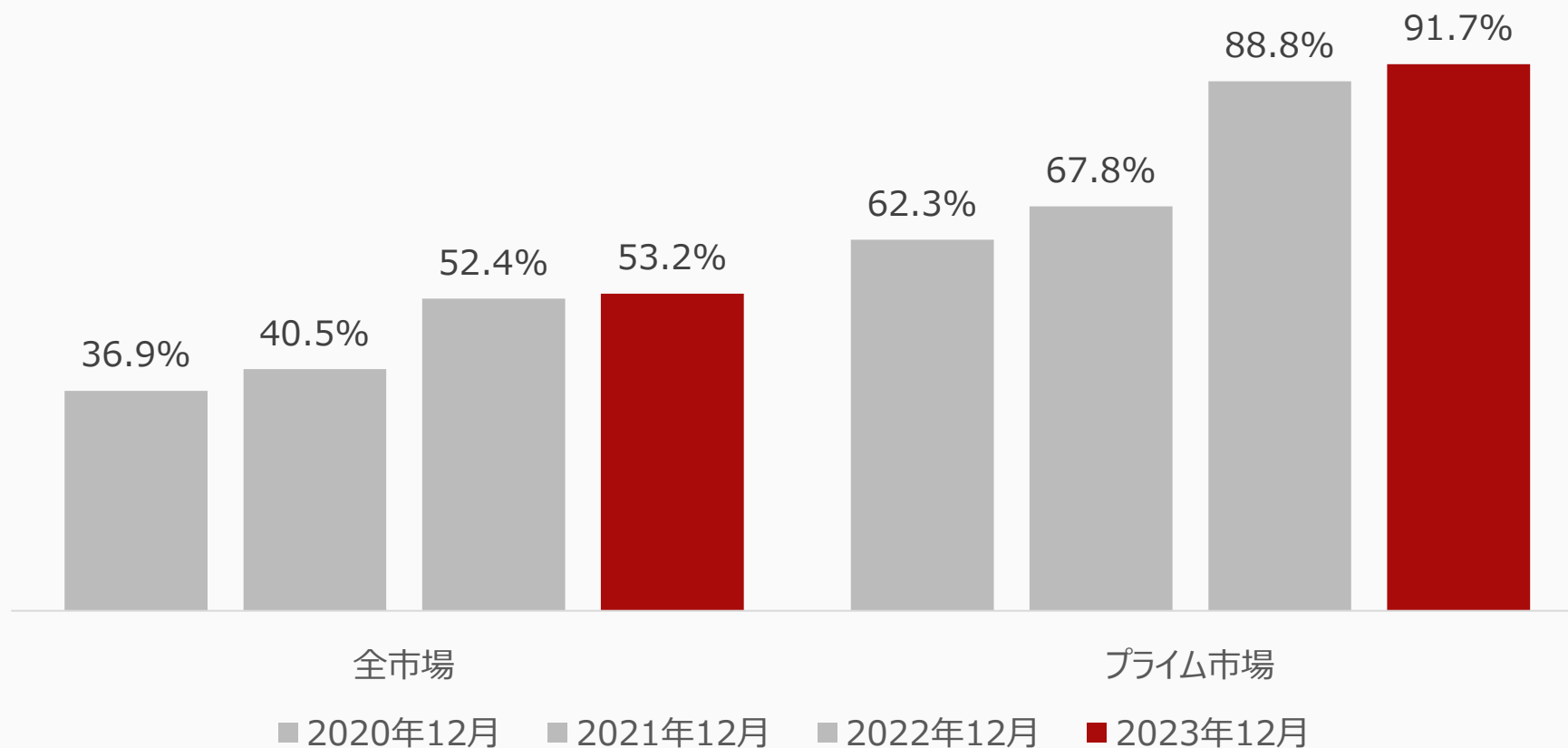
英文開示実施率（社数ベース）



英文開示実施率の推移（決算短信）

- 決算短信の英文開示実施率は、全市場では53.2%（前年末比+0.8ポイント）、プライム市場では91.7%（同+2.9ポイント）と上昇

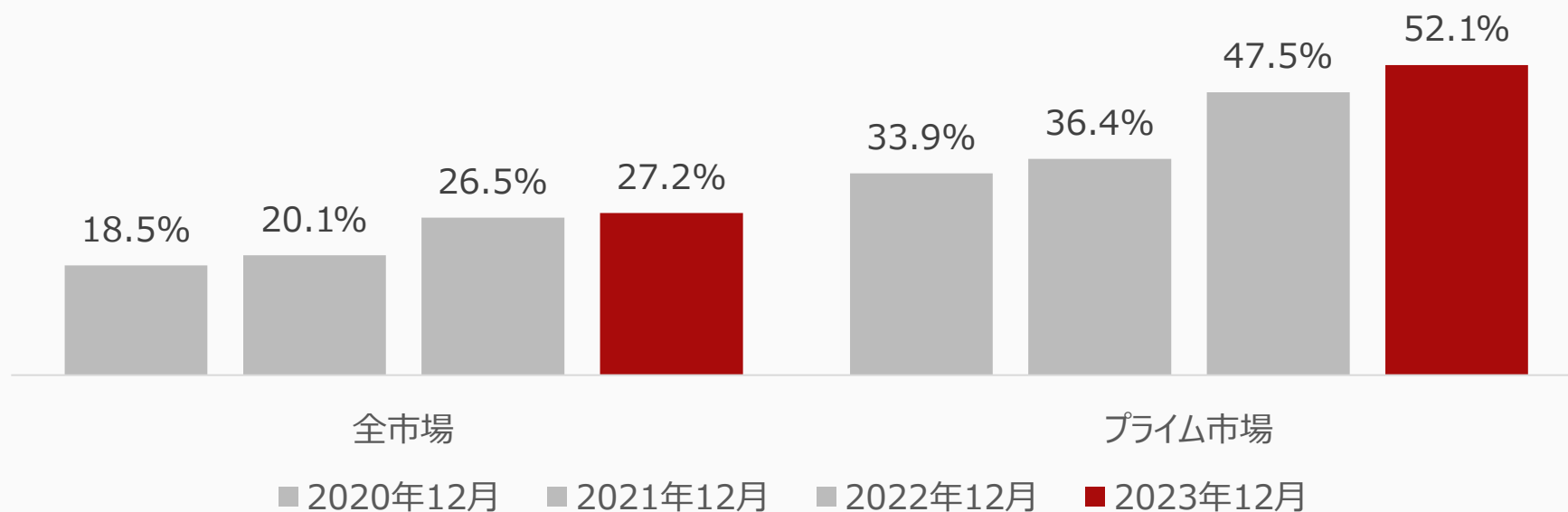
決算短信 英文開示実施率（社数ベース）



英文開示実施率の推移（適時開示資料）

- その他の適時開示資料の英文開示実施率は、全市場では27.2%（前年末比+0.7ポイント）、プライム市場では52.1%（同+4.6ポイント）と上昇

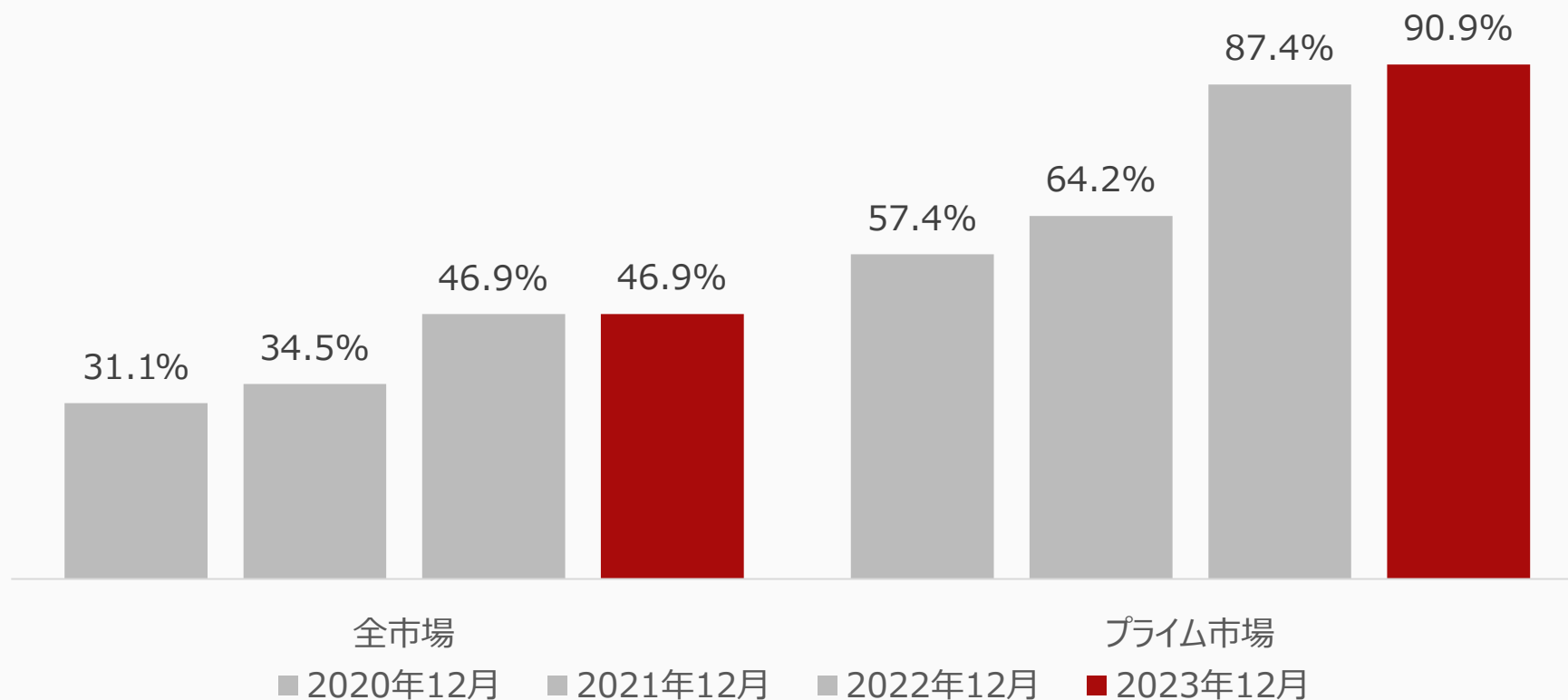
適時開示資料 英文開示実施率（社数ベース）



英文開示実施率の推移（招集通知）

- 招集通知（通知本文・参考書類）の英文開示実施率は、全市場では46.9%（前年末比+0.0ポイント）
- プライム市場では90.9%（同+3.5ポイント） と上昇

招集通知 英文開示実施率（社数ベース）



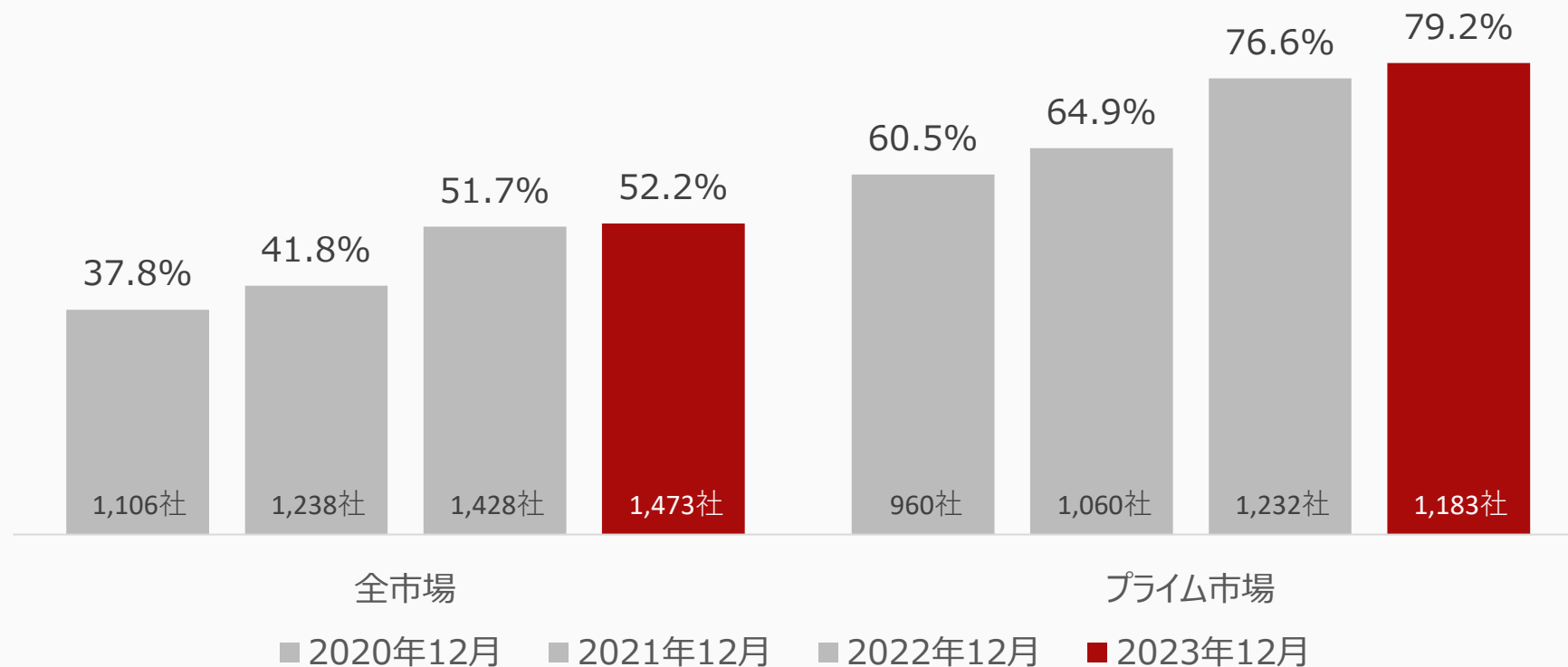
注： 1 招集通知（通知本文・参考書類）の英文開示実施率。

2 コーポレートガバナンス・コード（補充原則1-2④前段）において「上場会社は、自社の株主における機関投資家や海外投資家の比率等も踏まえ、議決権の電子行使を可能とするための環境作り（議決権電子行使プラットフォームの利用等）や招集通知の英訳を進めるべきである。」とされている。

英文開示実施率の推移 (IR説明会資料)

- IR説明会資料の英文開示実施率は、全市場では52.2%（前年末比+0.5ポイント）、プライム市場では79.2%（同+2.6ポイント）と上昇

IR説明会資料 英文開示実施率（社数ベース）



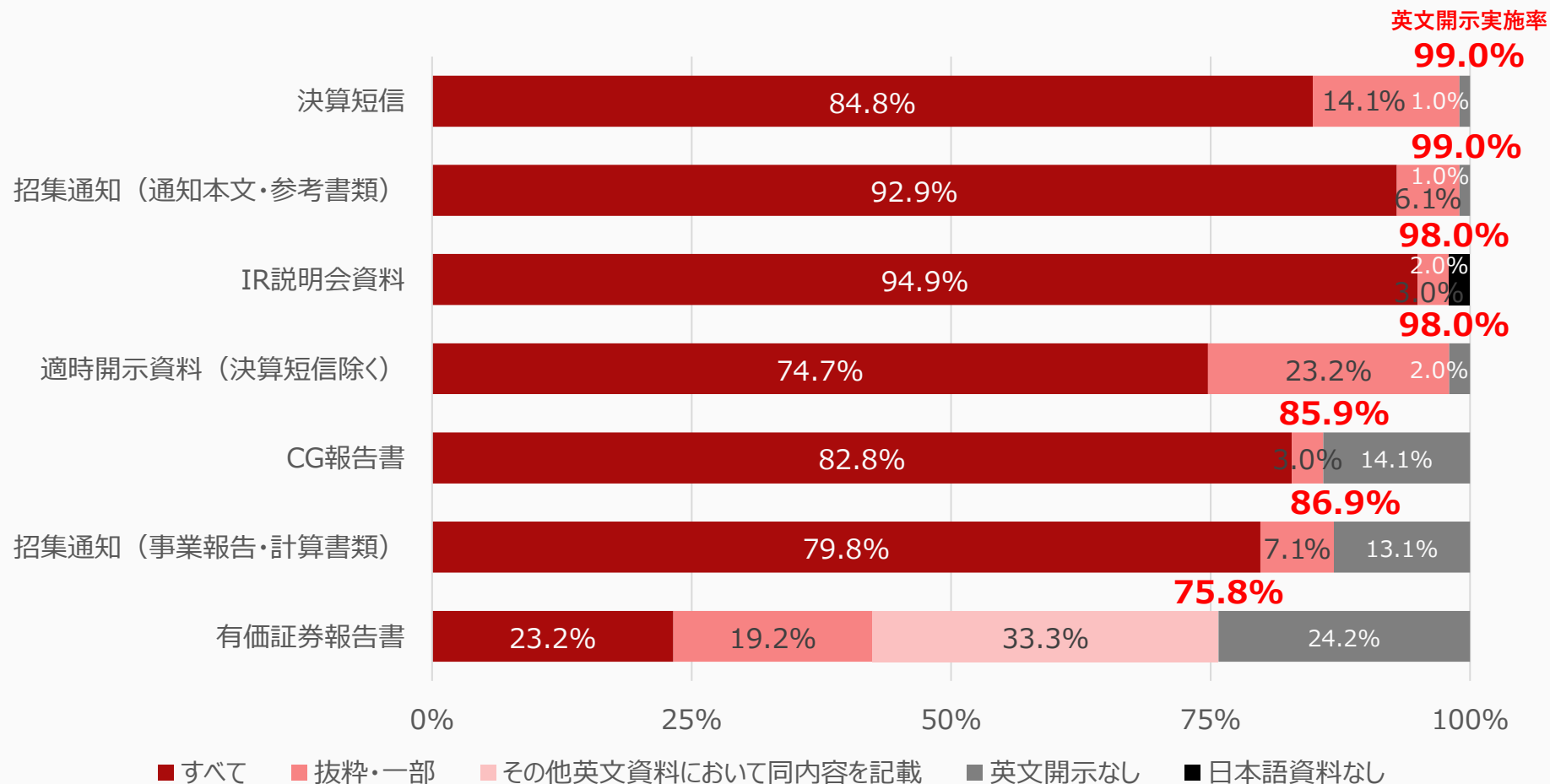
注：本スライドのIR説明会資料の英文開示実施率は、日本語資料を開示していないと回答した会社を分母から除いて計算。

Section 3:

英文開示範圍

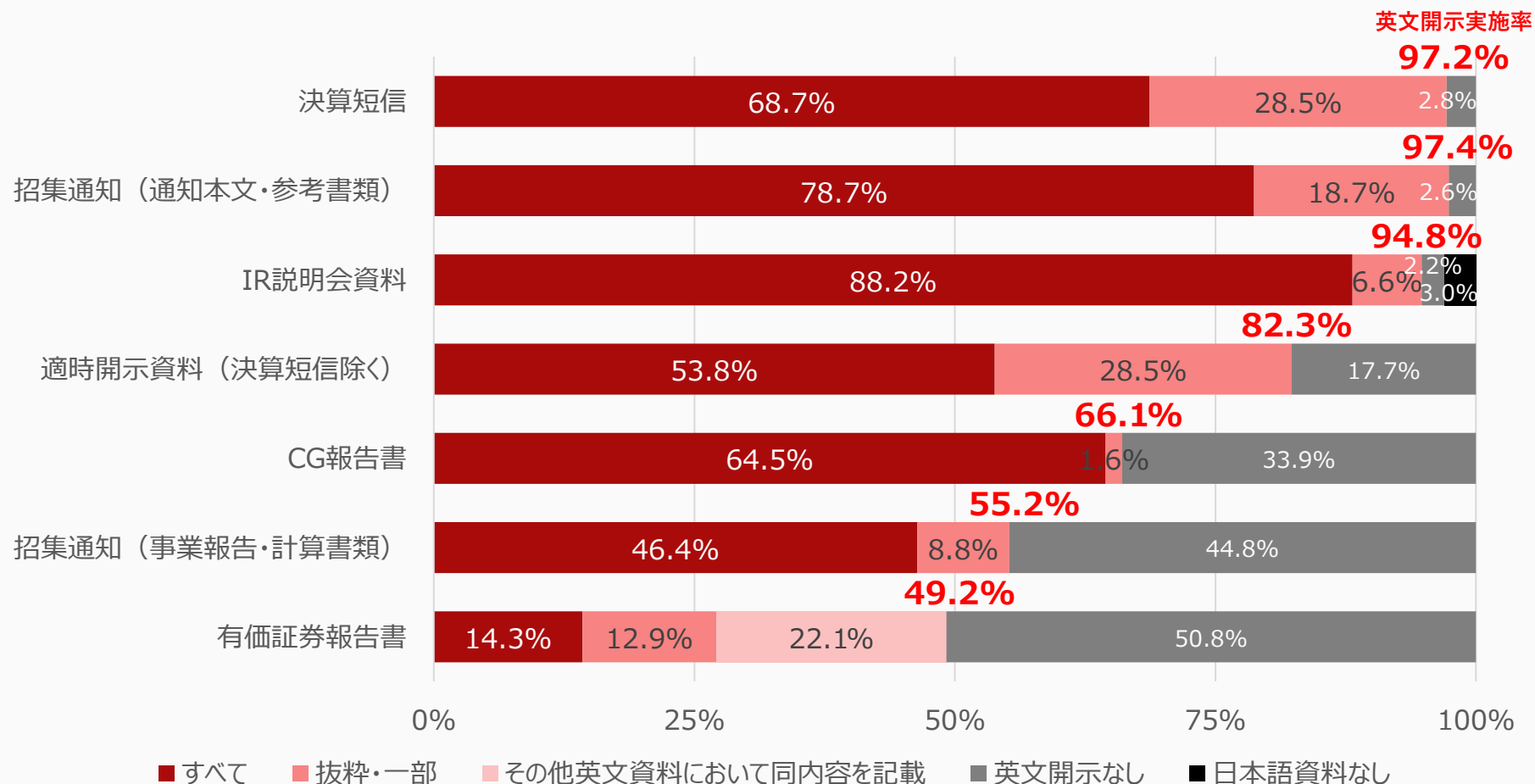
大型株の英文開示範囲 (TOPIX100・社数ベース)

- TOPIX100の95%超の会社が決算短信、招集通知（通知本文・参考書類）、IR説明会資料、適時開示資料の英文開示を実施
- 英文開示の範囲については、IR説明会資料、招集通知（通知本文・参考書類）では日本語資料のすべてを英文開示している会社が9割超となっている一方、決算短信、適時開示資料では、抜粋・一部がそれぞれ14.1%、23.2%を占める
- 有価証券報告書について、日本語資料のすべてを英文開示を行う会社の割合は23.2%に留まる



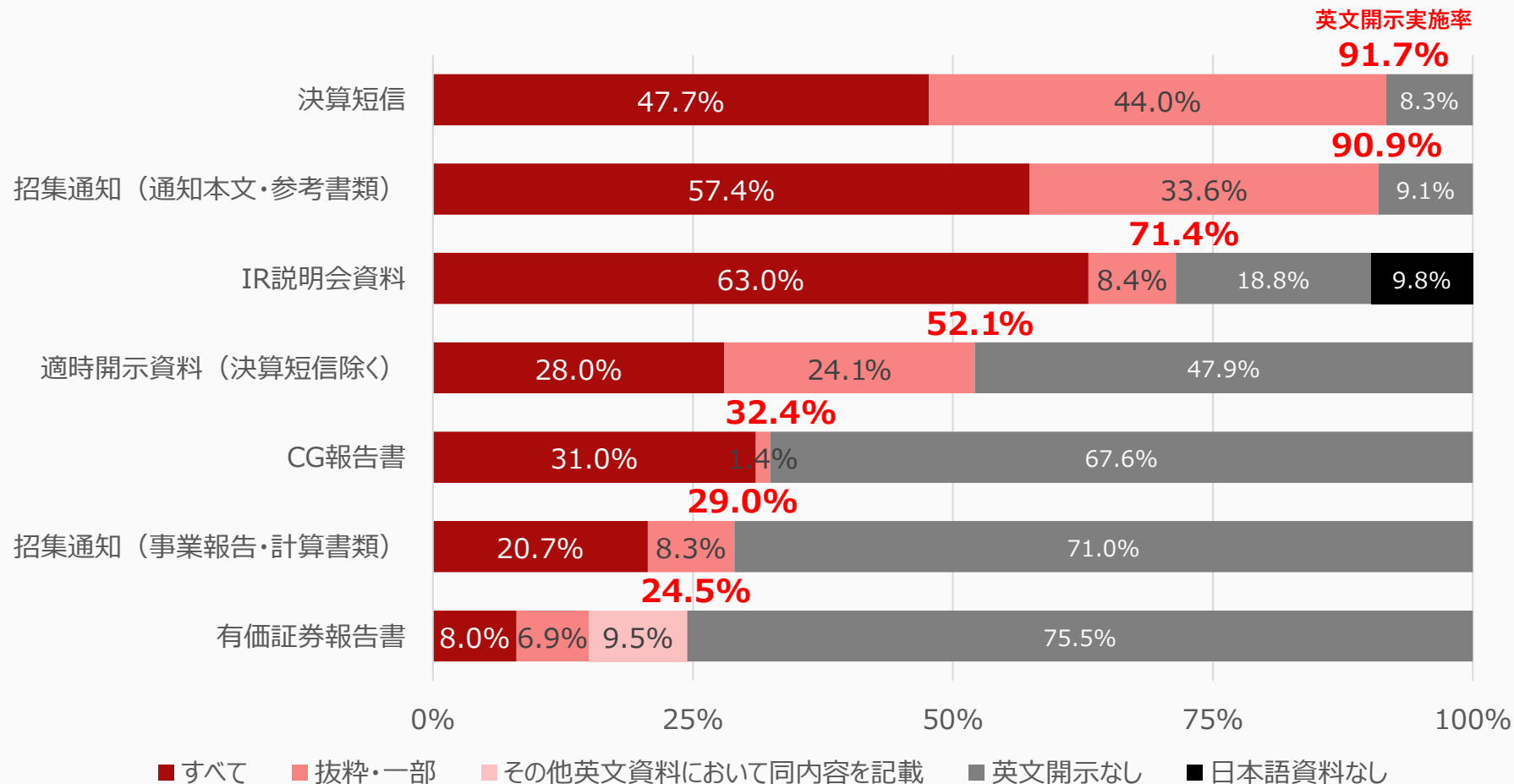
大型株・中型株の英文開示範囲 (TOPIX500・社数ベース)

- TOPIX500の9割超の会社が、決算短信、招集通知（通知本文・参考書類）、IR説明会資料の英文開示を実施
- 英文開示の範囲については、IR説明会資料では日本語資料のすべてを英文開示している会社の割合が88.2%を占める一方で、決算短信、適時開示資料では、抜粋・一部がそれぞれ28.5%、28.5%を占める
- 有価証券報告書について、日本語資料のすべてを英文開示を行う会社の割合は14.3%に留まる



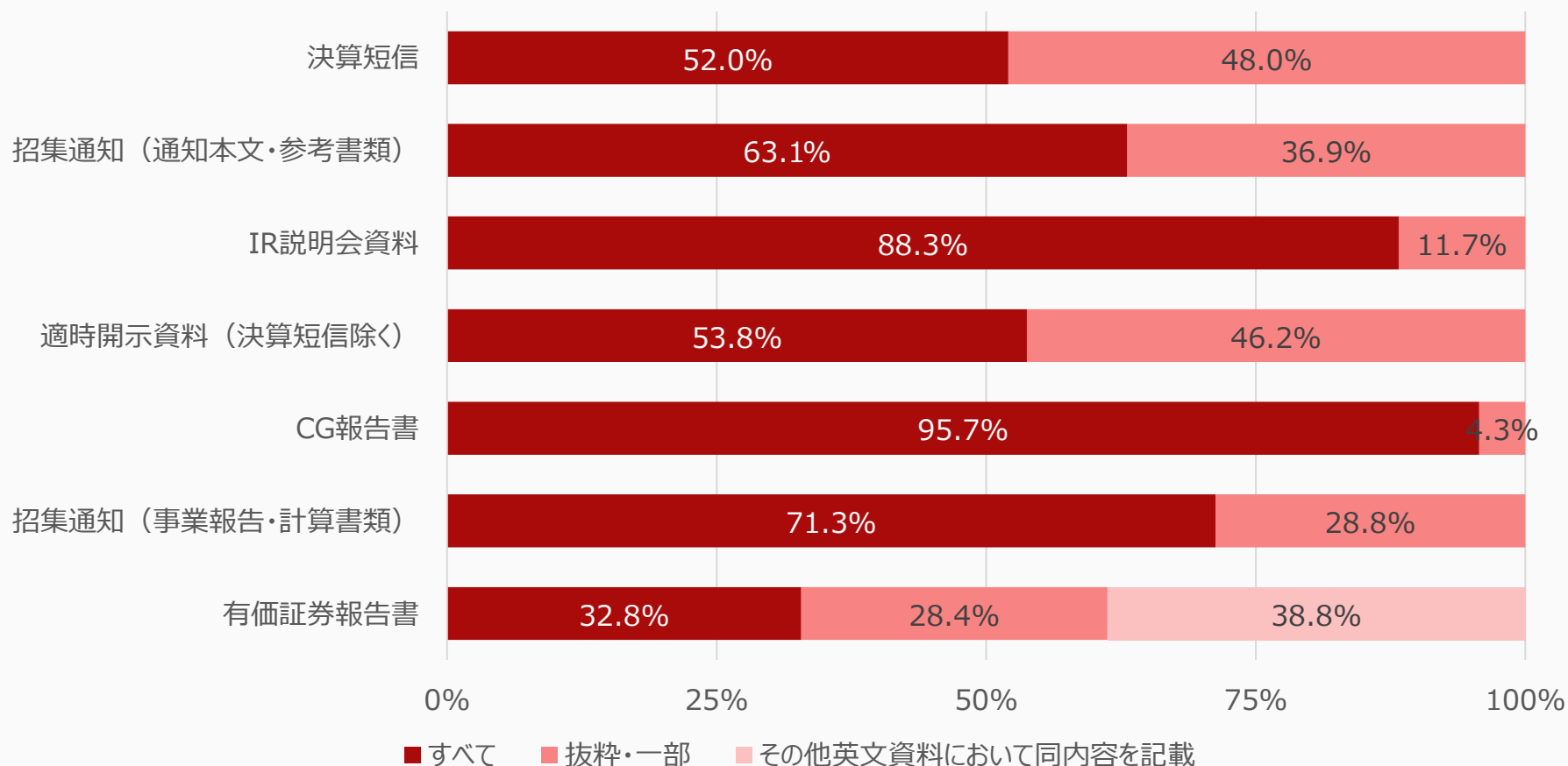
プライム市場 英文開示範囲 (社数ベース)

- プライム市場の社数ベースの英文開示実施率は、決算短信が91.7%、招集通知（通知本文・参考書類）が90.9%と9割を超えたが、英文開示の範囲は、日本語資料のすべてを英文開示している割合が、それぞれ47.7%、57.4%に留まる
- 有価証券報告書については統合報告書等のその他英文資料で同内容を記載している会社を含めても24.5%に留まる
- 日本語資料のすべてを英文開示している割合は、IR説明会資料が最も高く63.0%であった



プライム市場 英文開示範囲比率 (社数ベース)

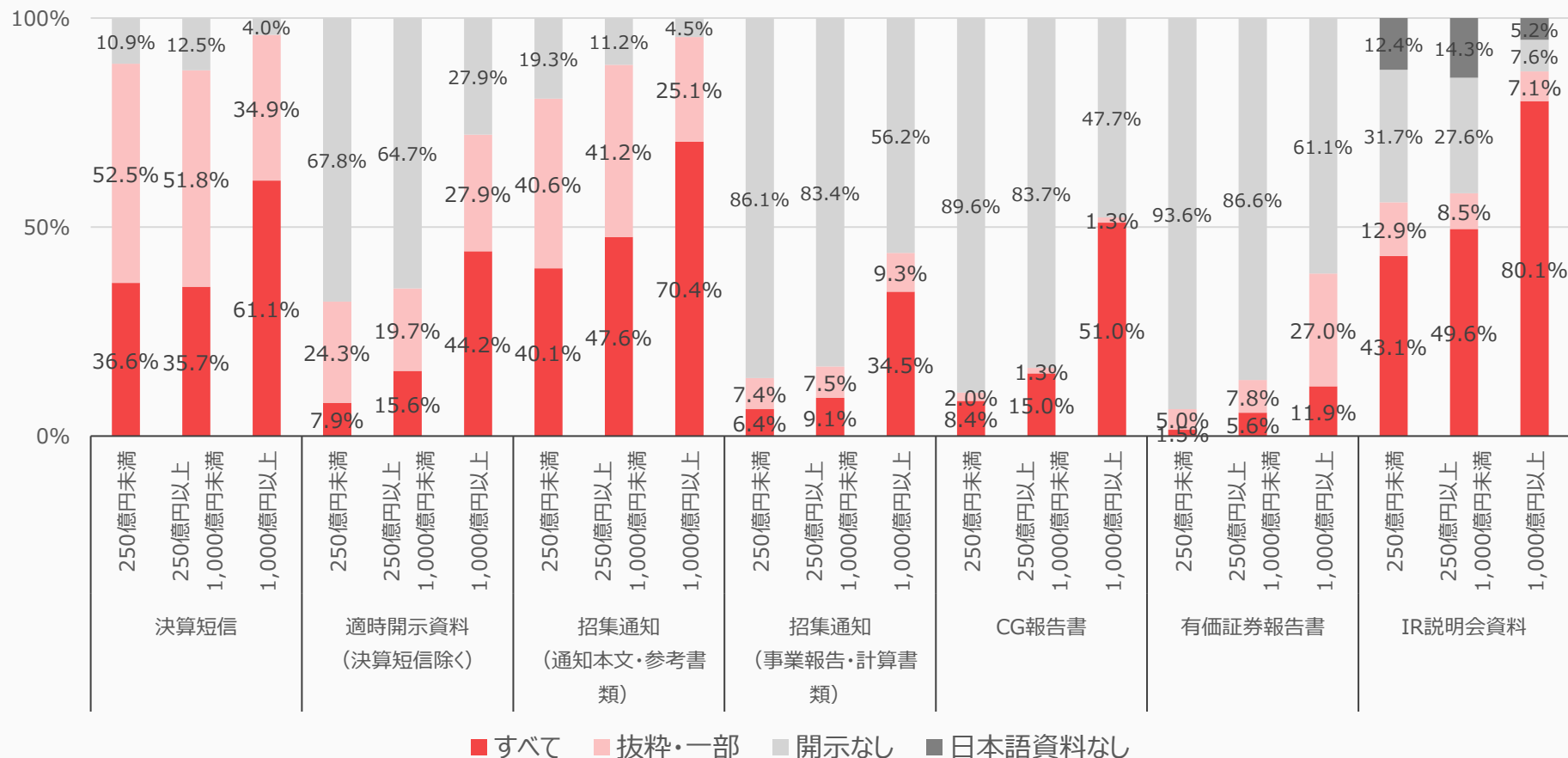
- プライム市場において、英文開示を行っている会社のうち、日本語資料のすべてを英文開示している割合は、CG報告書の95.7%と最も高く、IR説明会資料の88.3%、招集通知（事業報告・計算書類）の71.3%、招集通知（通知本文・参考書類）の63.1%が続いた
- 決算短信及び適時開示資料については、日本語資料のすべてを英文開示している割合は半数強に留まった



注： 英文開示を実施していると回答した会社を母数として割合を算出。

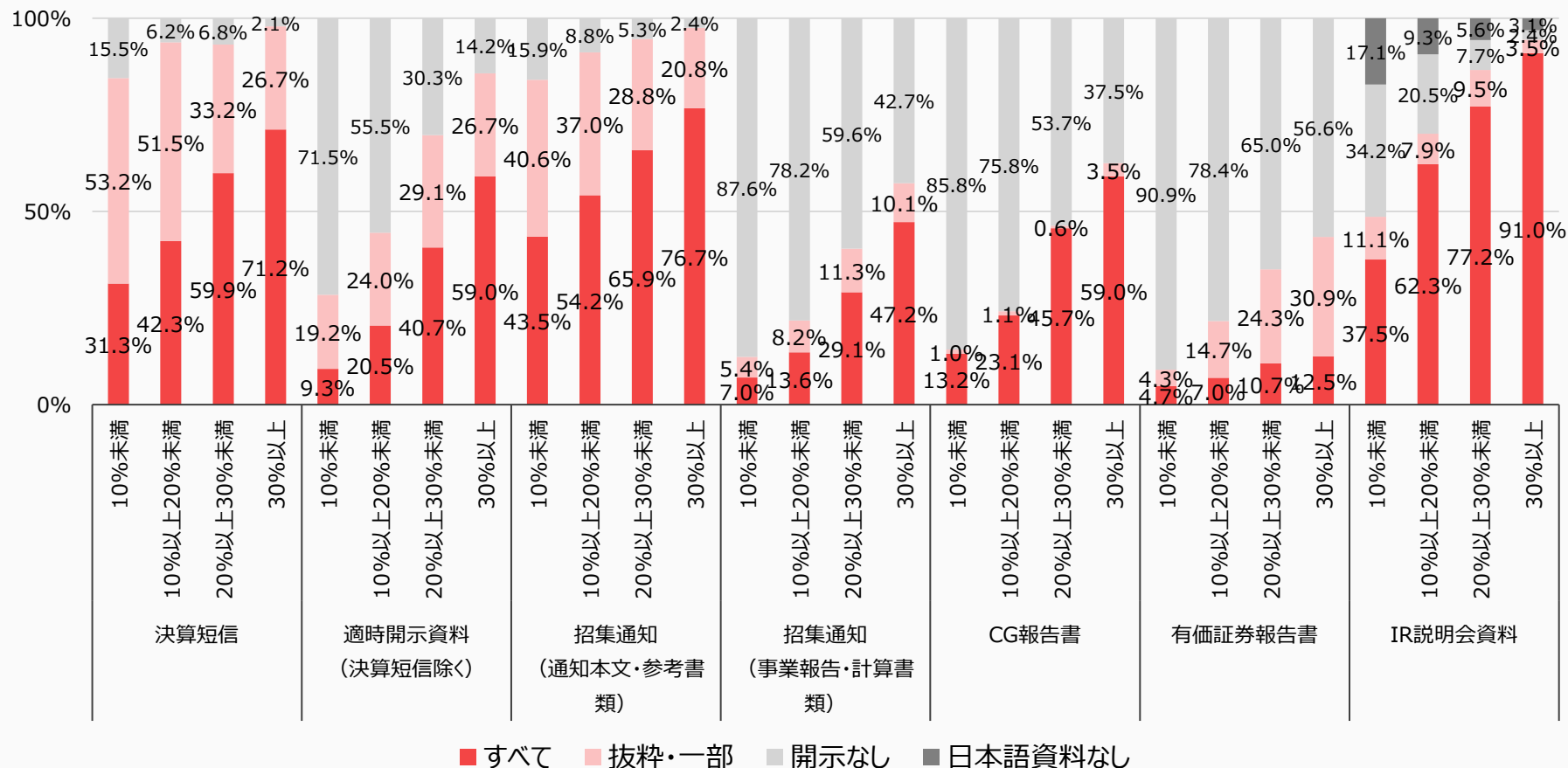
プライム市場 英文開示範囲 (時価総額別・社数ベース)

- 時価総額の大きい会社ほど、英文開示実施率が高い傾向にある
- 例えば、時価総額1,000億円以上の会社では、IR説明会資料は87.2%、適時開示資料は72.1%の会社が英文開示を実施しているが、250億円未満の会社では、それぞれ55.9%、32.2%に留まる
- 全文を英文開示する実施率については、時価総額1,000億円以上の会社では、決算短信で61.1%、IR説明会資料で80.1%、適時開示資料で44.2%となっているが、250億円未満の会社では、それぞれ36.6%、43.1%に、7.9%に留まる



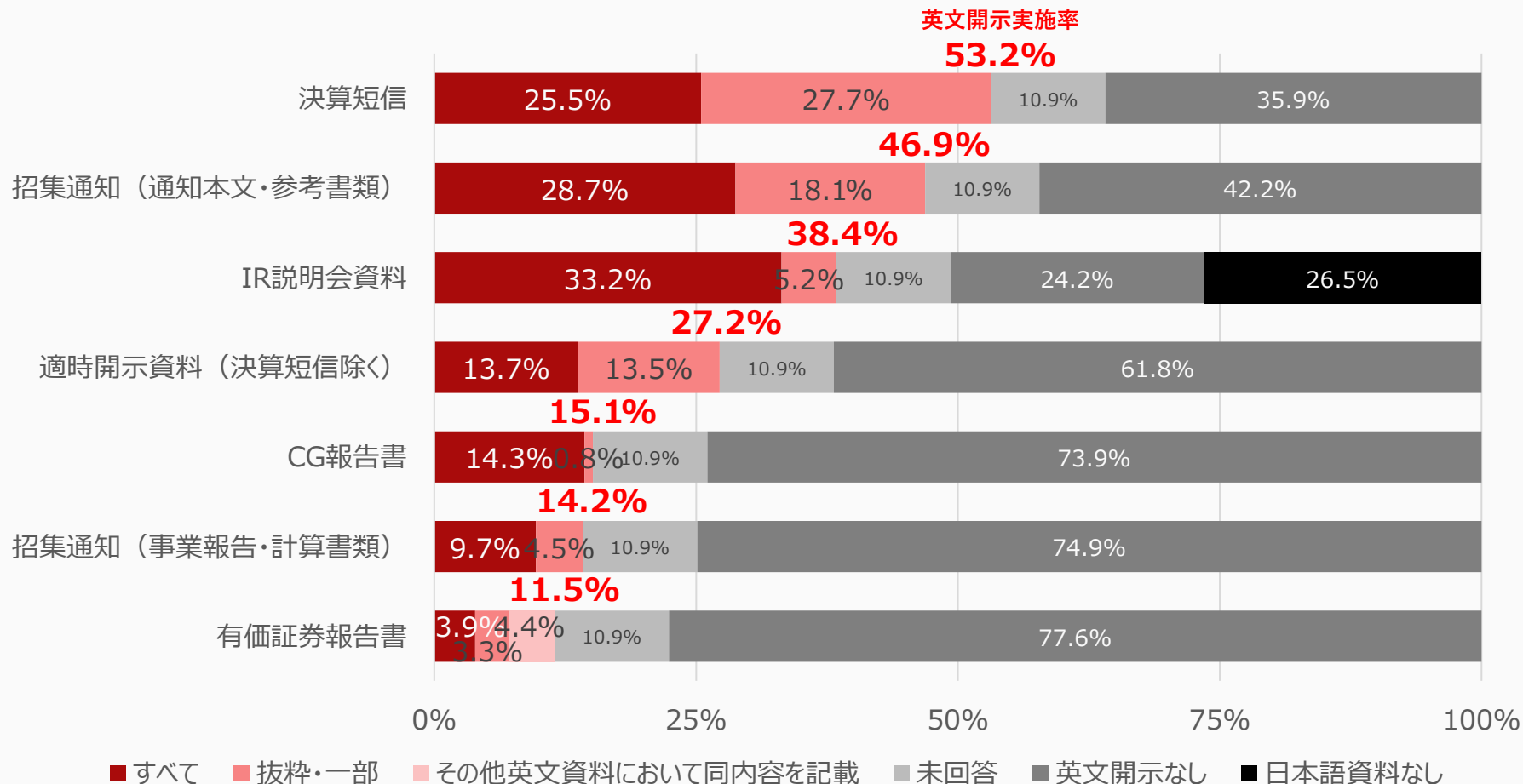
プライム市場 英文開示範囲 (海外投資家保有比率別・社数ベース)

- 海外投資家保有比率の高い会社ほど、英文開示実施率が高い傾向にある
- 例えば、海外投資家保有比率が30%以上の会社では、IR説明会資料は94.4%、適時開示資料は85.8%の会社が英文開示を実施しているが、10%未満の会社では、それぞれ48.7%、28.5%に留まる
- 全文を英文開示する実施率については、海外投資家保有比率が30%以上の会社では、決算短信で71.2%、IR説明会資料で91.0%、適時開示資料で59.0%となっているが、10%未満の会社では、それぞれ31.3%、37.5%、9.3%に留まる



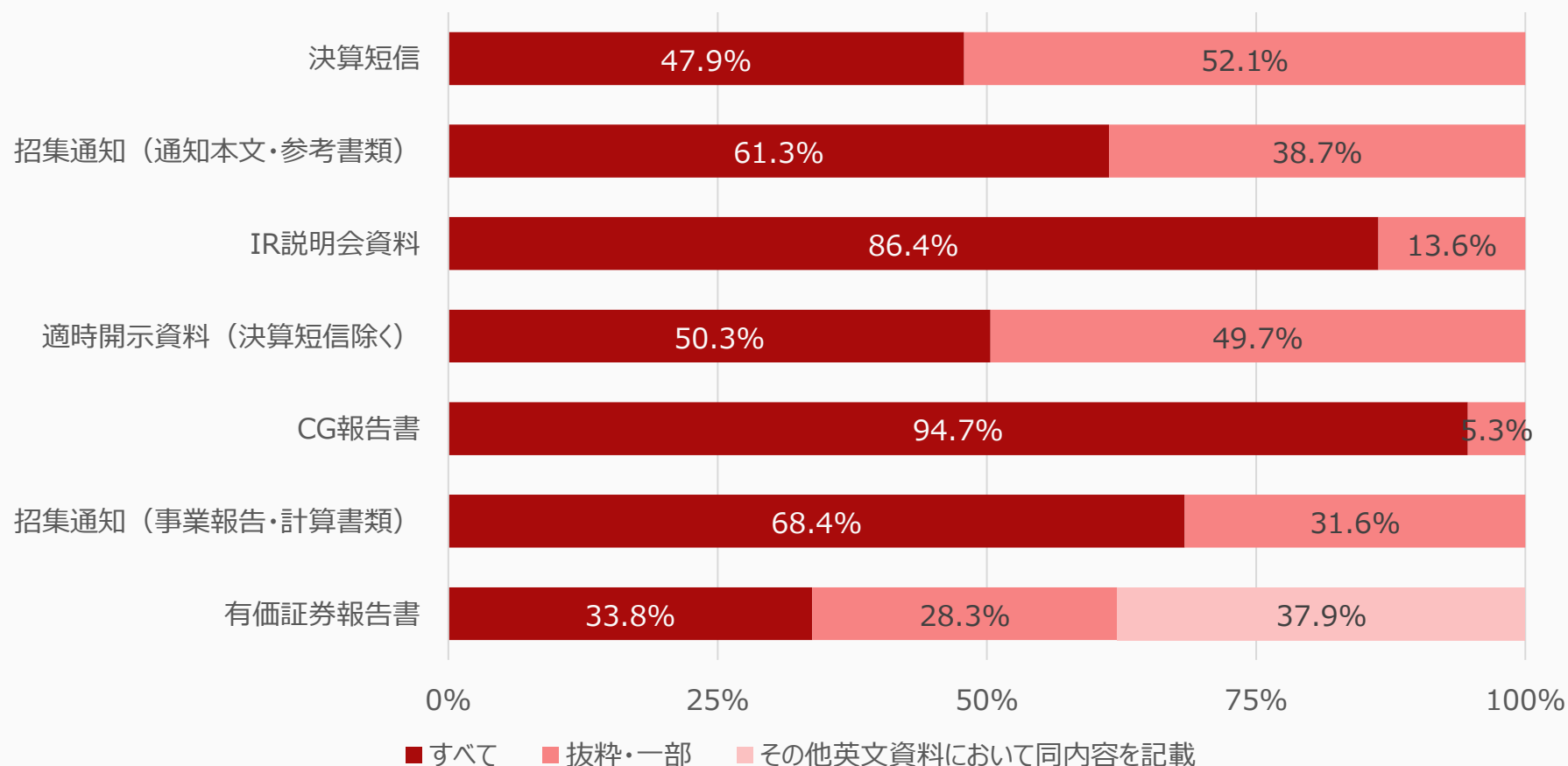
英文開示範囲（全市場・社数ベース）

- 全市場の社数ベースの英文開示実施率は、決算短信が53.2%、招集通知（通知本文・参考書類）が46.9%となったが、英文開示の範囲は、日本語資料のすべてを英文開示している割合は、それぞれ25.5%、28.7%に留まる
- 有価証券報告書については統合報告書等のその他英文資料で同内容を記載している会社を含めても11.5%に留まる
- 日本語資料のすべてを英文開示している割合は、IR説明会資料が最も高く33.2%であった



英文開示範囲比率（全市場・社数ベース）

- 全市場で、英文開示を行っている会社のうち、日本語資料のすべてを英文開示している割合は、CG報告書の94.7%と最も高く、IR説明会資料の86.4%、招集通知（事業報告・計算書類）の68.4%、招集通知（通知本文・参考書類）の61.3%が続いた
- 決算短信及び有価証券報告書については、日本語資料のすべてを英文開示している割合は半数未満となった



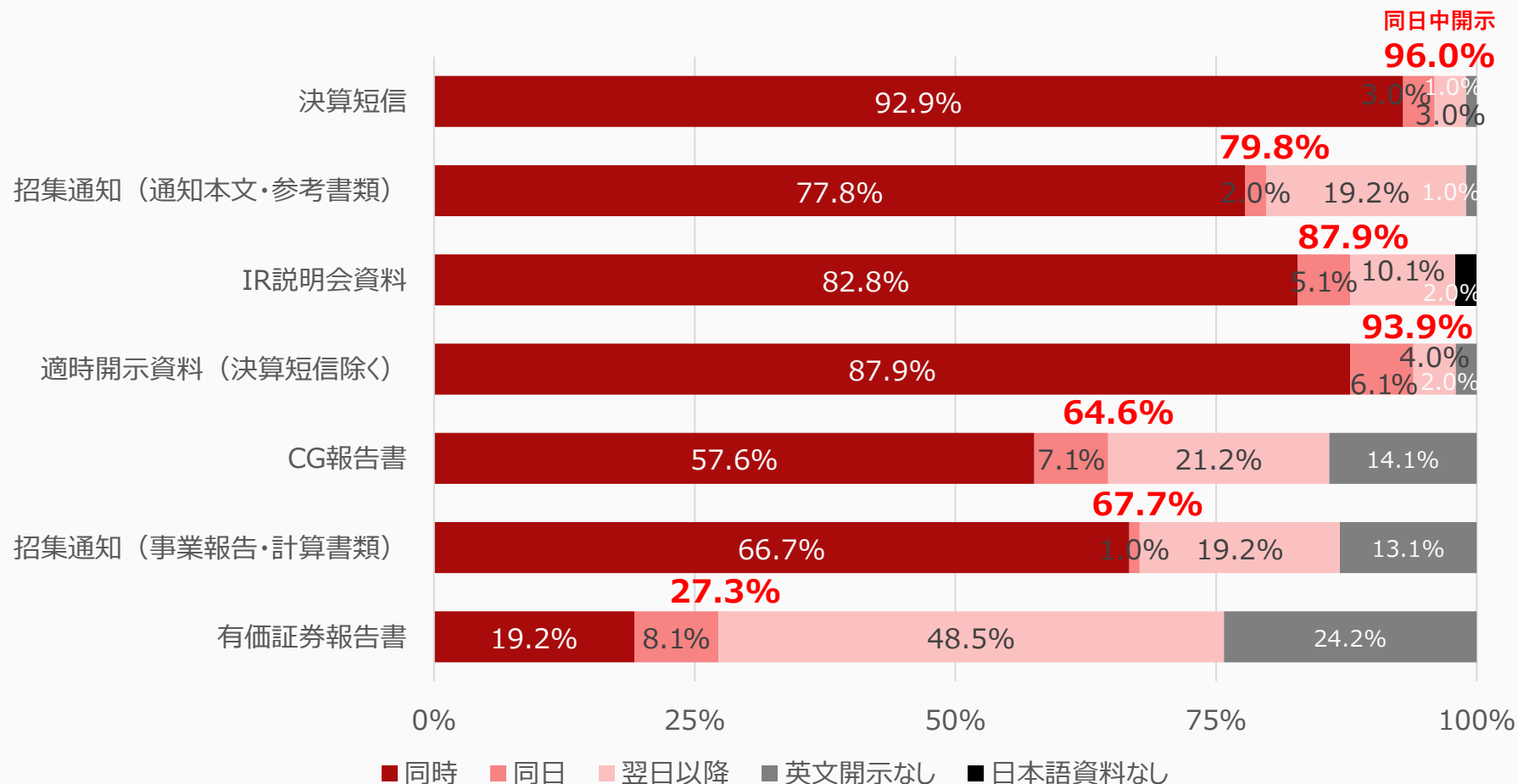
注： 英文開示を実施していると回答した会社を母数として割合を算出。

Section 4:

英文開示タイミング

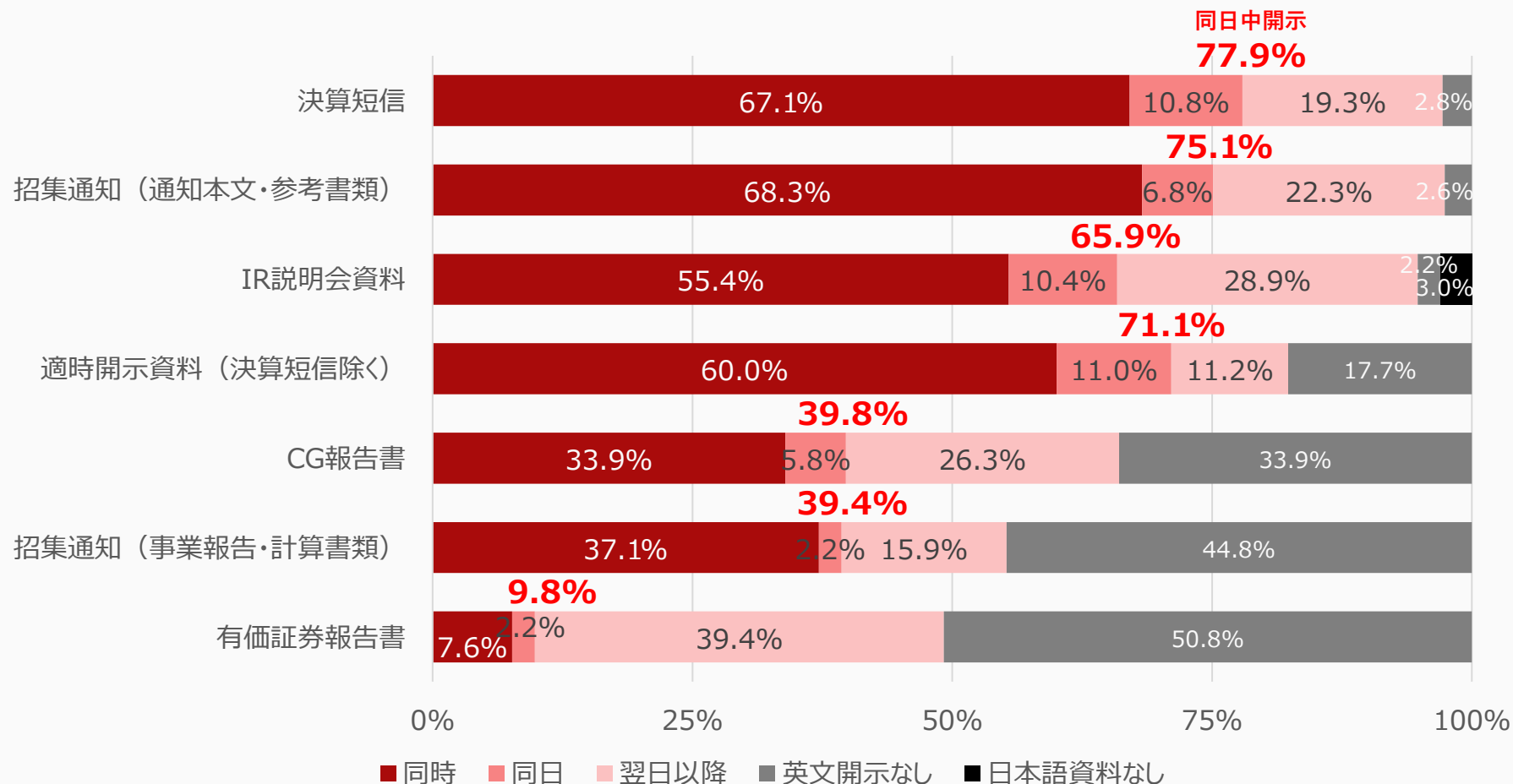
大型株の英文開示タイミング (TOPIX100・社数ベース)

- TOPIX100において、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、決算短信の92.9%が最も高く、適時開示資料の87.9%、IR説明会資料の82.8%、招集通知（通知本文・参考書類）の77.8%が続いた
- 同日中の開示の割合は、より適時性が求められる決算短信及び適時開示資料の割合が相対的に高く、それぞれ96.0%、93.9%であった



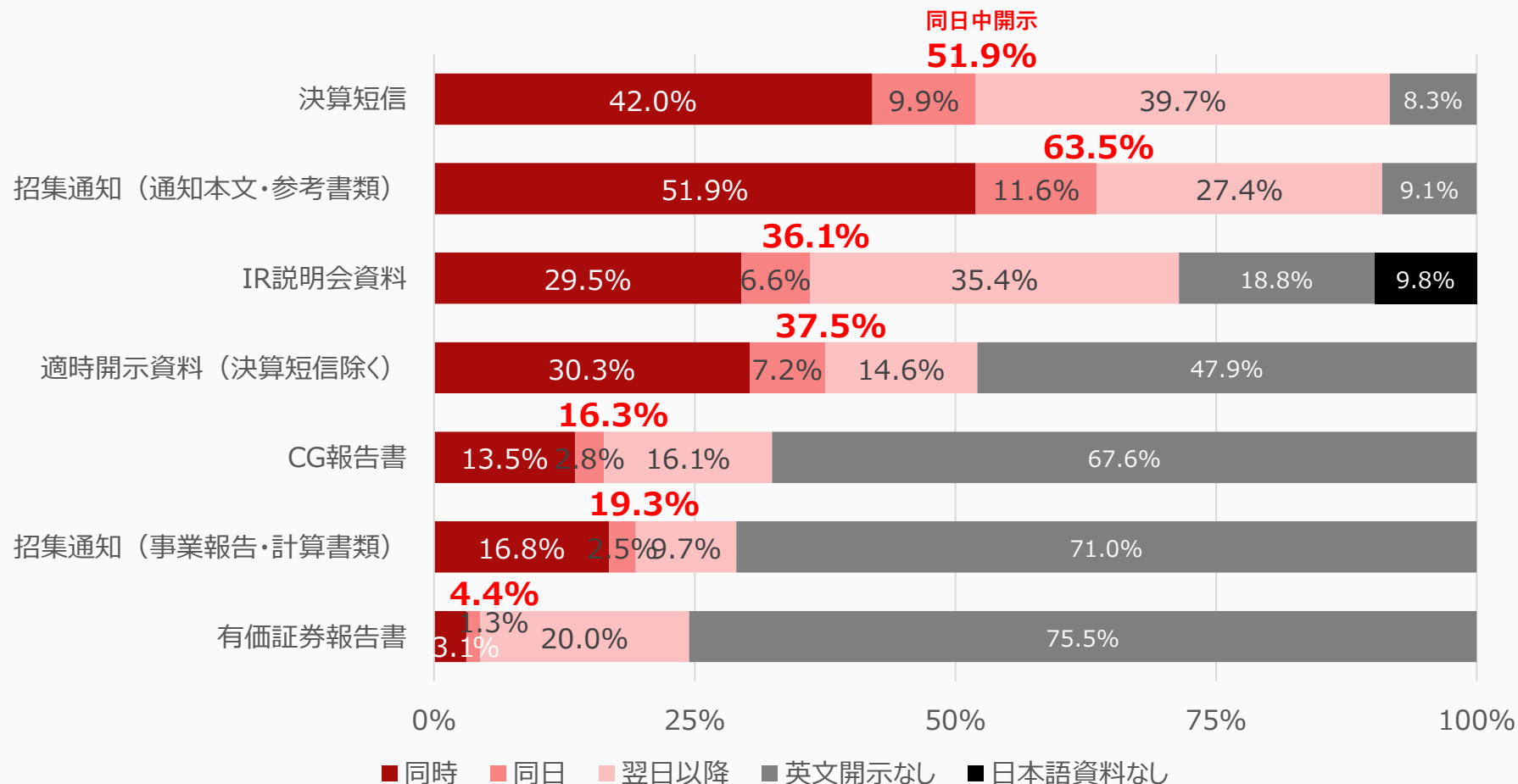
大型株・中型株の英文開示タイミング (TOPIX500・社数ベース)

- TOPIX500において、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、招集通知（通知本文・参考書類）の68.3%が最も高く、決算短信の67.1%、適時開示資料の60.0%が続いた
- 決算短信及びIR説明会資料の英文開示実施率はそれぞれ97.2%、94.8%と、大型株との比較で大きな差はみられないが、同時開示の割合は67.1%、55.4%と大型株との比較で25.9ポイント、27.4ポイント低く、開示タイミングには傾向の違いが見られた



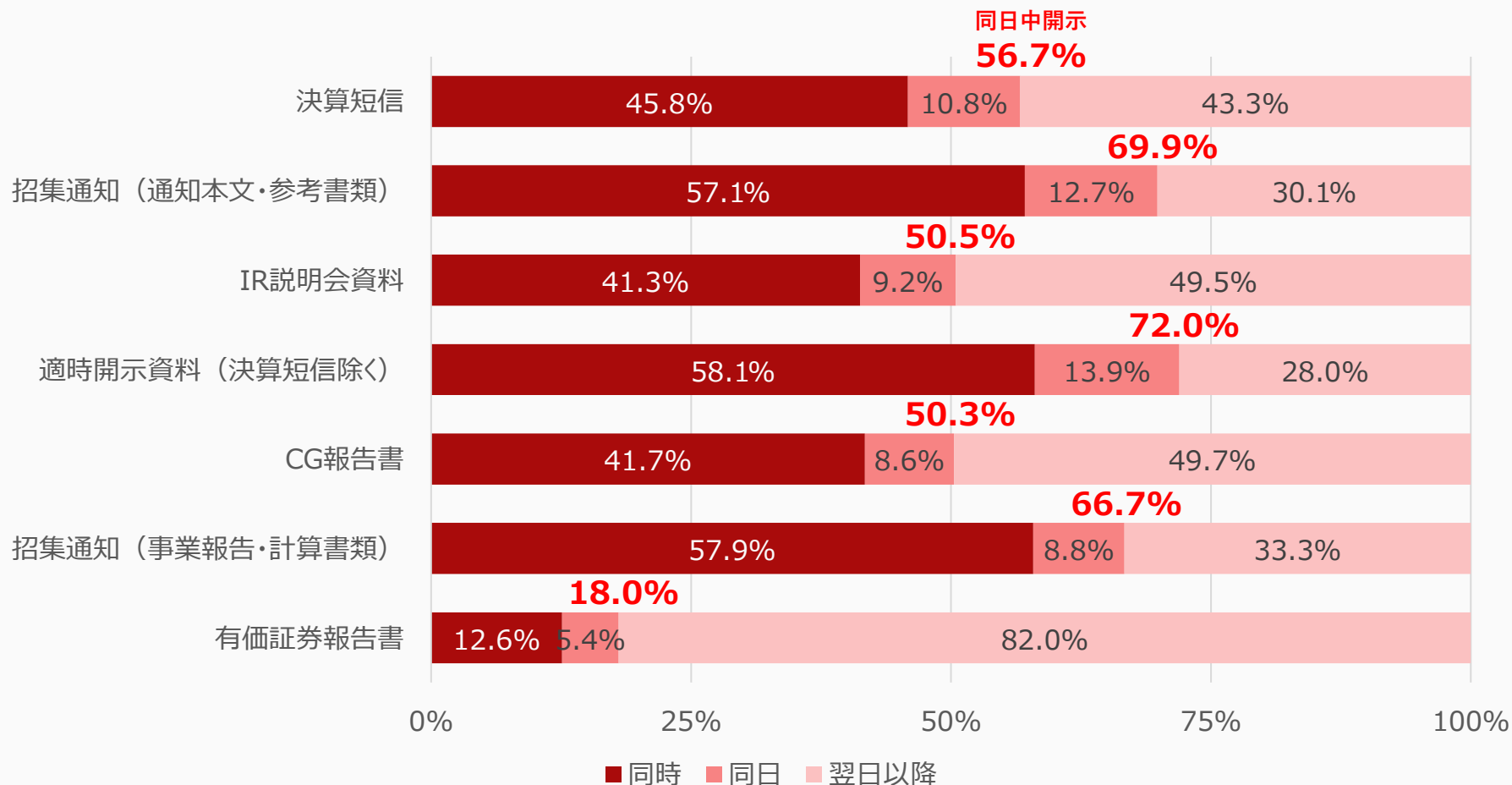
プライム市場 英文開示タイミング (社数ベース)

- プライム市場において、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、招集通知（通知本文・参考書類）の51.9%が最も高く、決算短信の42.0%、適時開示資料の30.3%、IR説明会資料の29.5%が続いた
- 有価証券報告書の同時開示の割合は3.1%に留まった



プライム市場 英文開示タイミング比率（社数ベース）

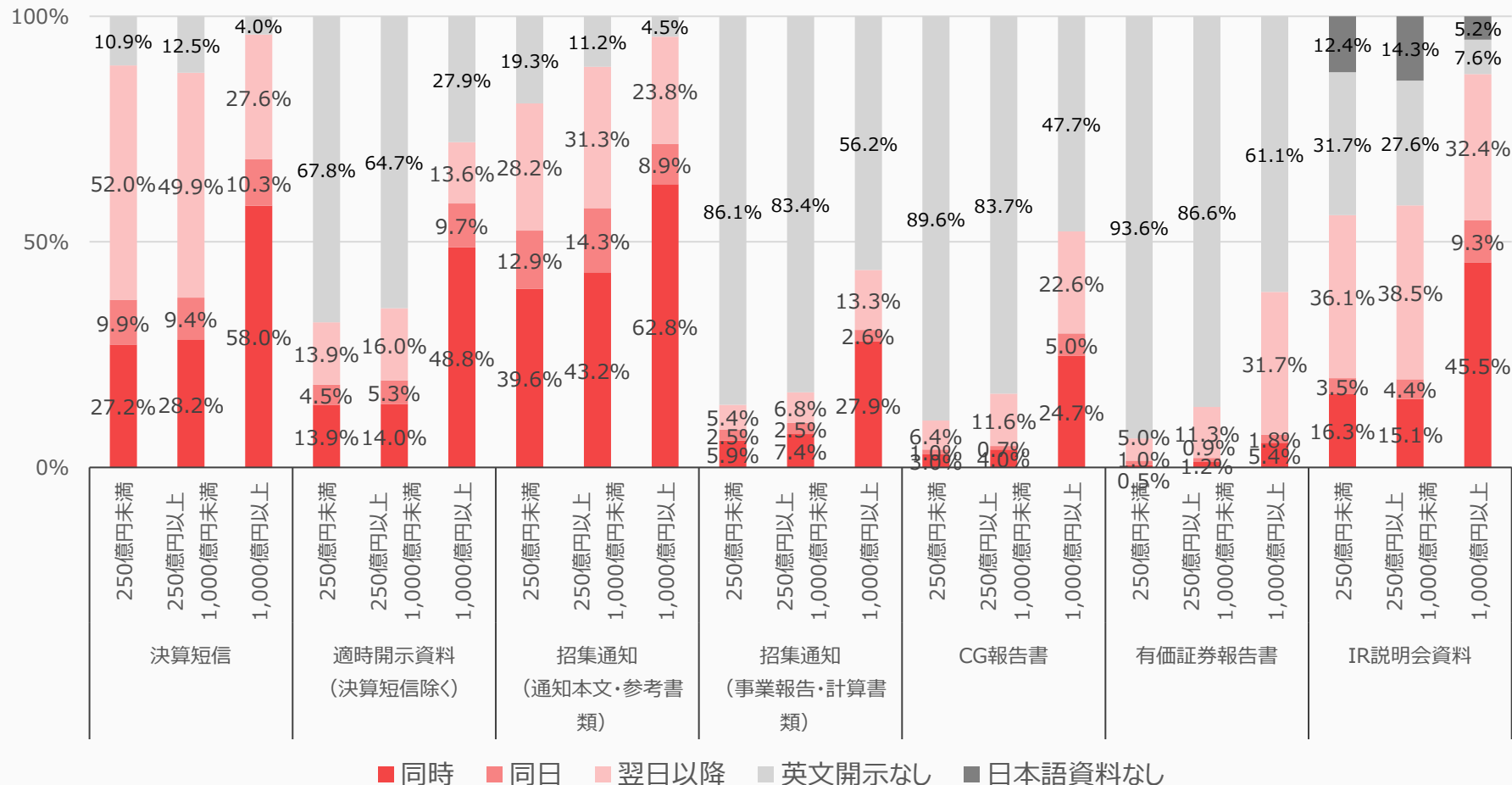
- プライム市場において、英文開示を行っている会社のうち、日本語資料の開示と同時又は同日に英文開示を行う上場会社の割合は、適時開示書類、招集通知（通知本文・参考書類）、招集通知（事業報告・参考書類）については65%超となった一方、決算短信、IR説明会資料、CG報告書については約半数
- 有価証券報告書の同日中の開示割合は18.0%に留まっており、80%超が翌日以降の開示となっている



注： 英文開示を実施していると回答した会社を母数として割合を算出。

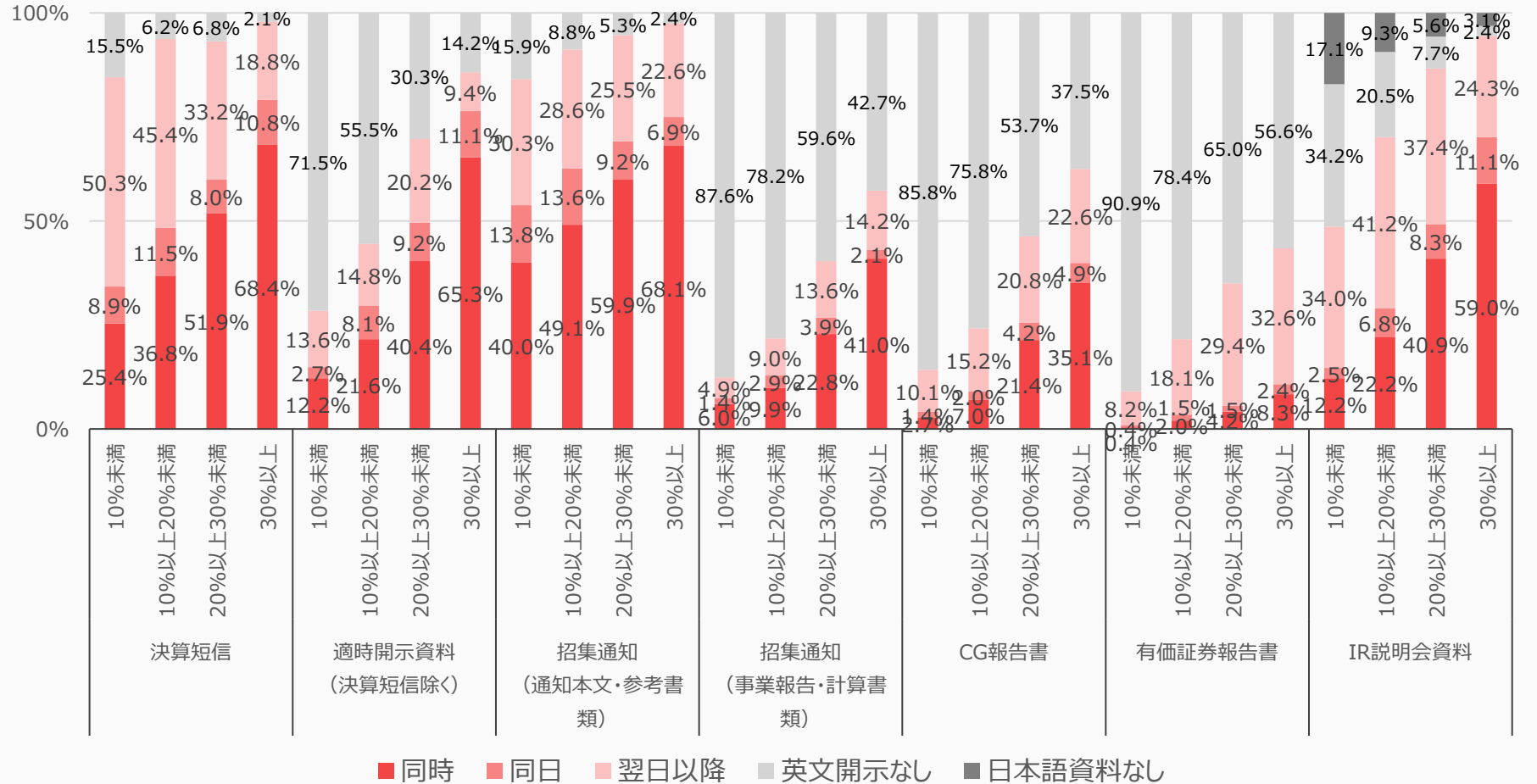
プライム市場 英文開示タイミング (時価総額別・社数ベース)

- 時価総額の大きい会社ほど、英文開示タイミングが早い傾向にある
- 例えば、同時開示の割合は、時価総額1,000億円以上の会社では、決算短信で58.0%、IR説明会資料で45.5%、適時開示資料で48.8%となっているが、250億円未満の会社では、それぞれ27.2%、16.3%、13.9%に留まる



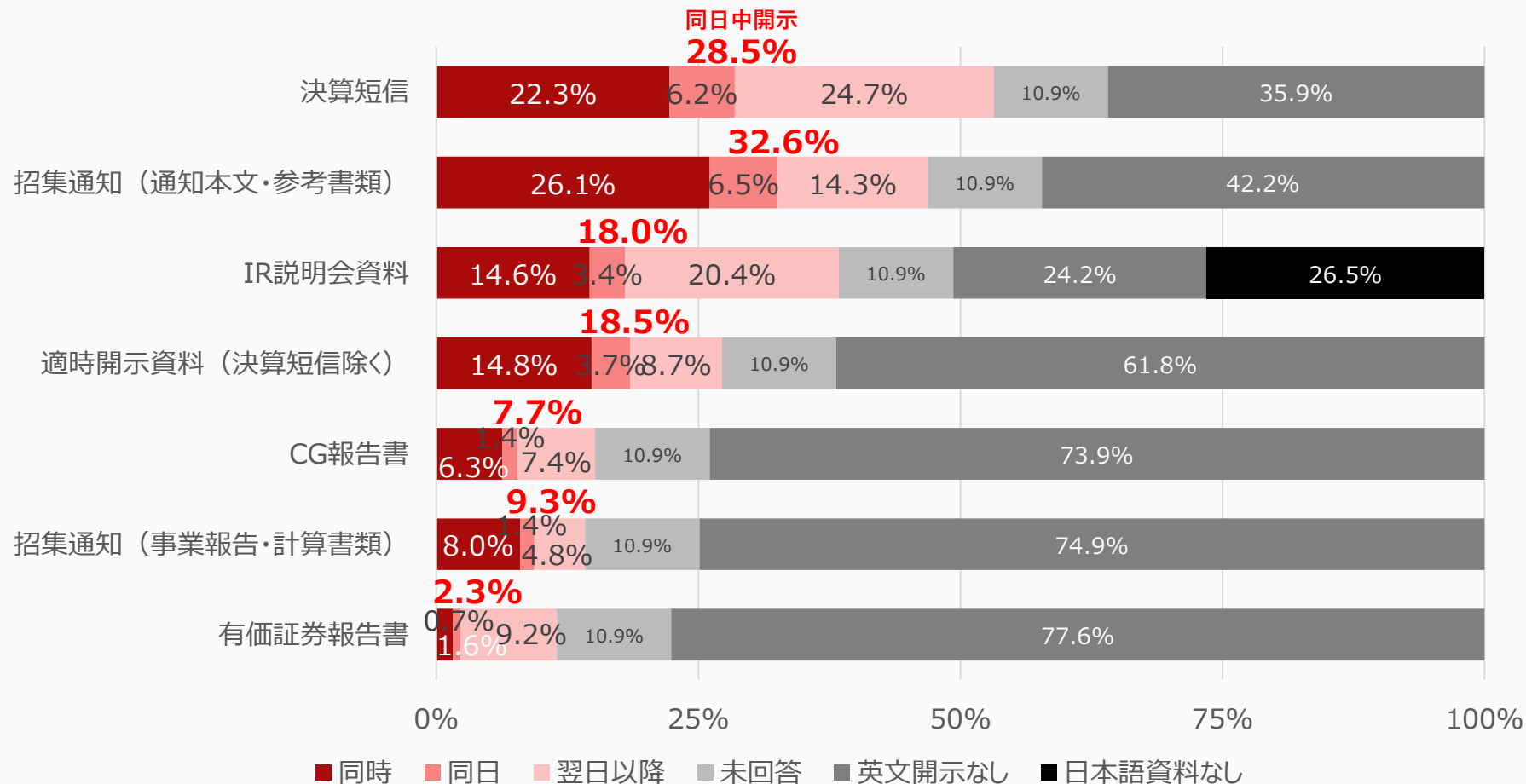
プライム市場 英文開示タイミング (海外投資家保有比率別・社数ベース)

- 海外投資家保有比率の高い会社ほど、英文開示タイミングが早い傾向にある
- 例えば、同時開示の割合については、海外投資家保有比率が30%以上の会社では、決算短信で68.4%、IR説明会資料で59.0%、適時開示資料で65.3%となっているが、10%未満の会社では、それぞれ25.4%、12.2%、12.2%に留まる



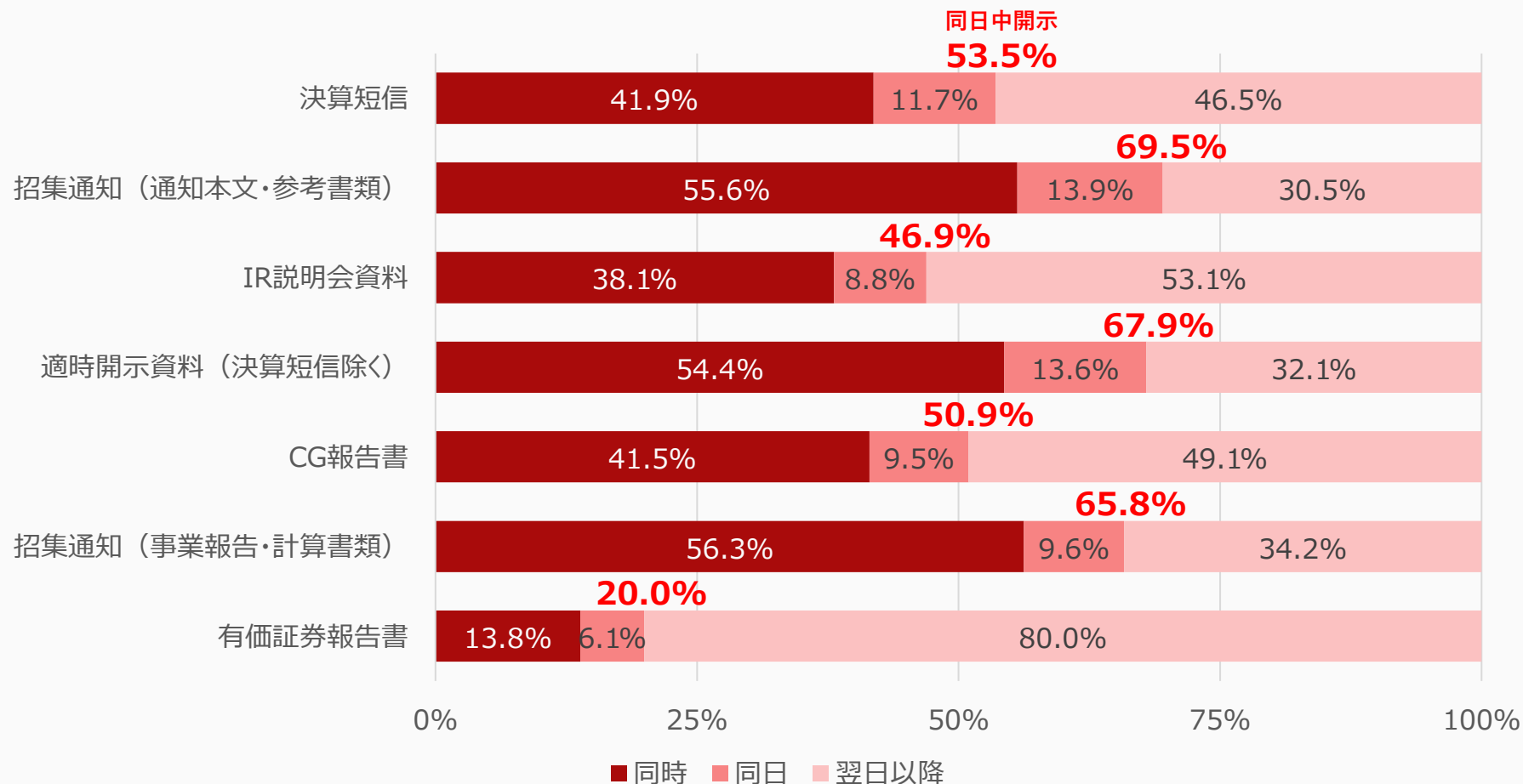
英文開示タイミング（全市場・社数ベース）

- 全市場について、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、招集通知（通知本文・参考書類）の26.1%が最も高く、決算短信の22.3%、適時開示資料の14.8%、IR説明会資料の14.6%が続いた
- 有価証券報告書の同時開示の割合は1.6%に留まった



英文開示タイミング比率（全市場・社数ベース）

- 全市場について、英文開示を行っている会社のうち、日本語資料の開示と同時又は同日に英文開示を行う上場会社の割合は、招集通知（通知本文・参考書類）、適時開示書類、招集通知（事業報告・参考書類）については65%超となった一方、決算短信、IR説明会資料、CG報告書については約半数
- 有価証券報告書の同日中の開示割合は20.0%に留まっており、80.0%が翌日以降の開示となっている



注： 英文開示を実施していると回答した会社を母数として割合を算出。

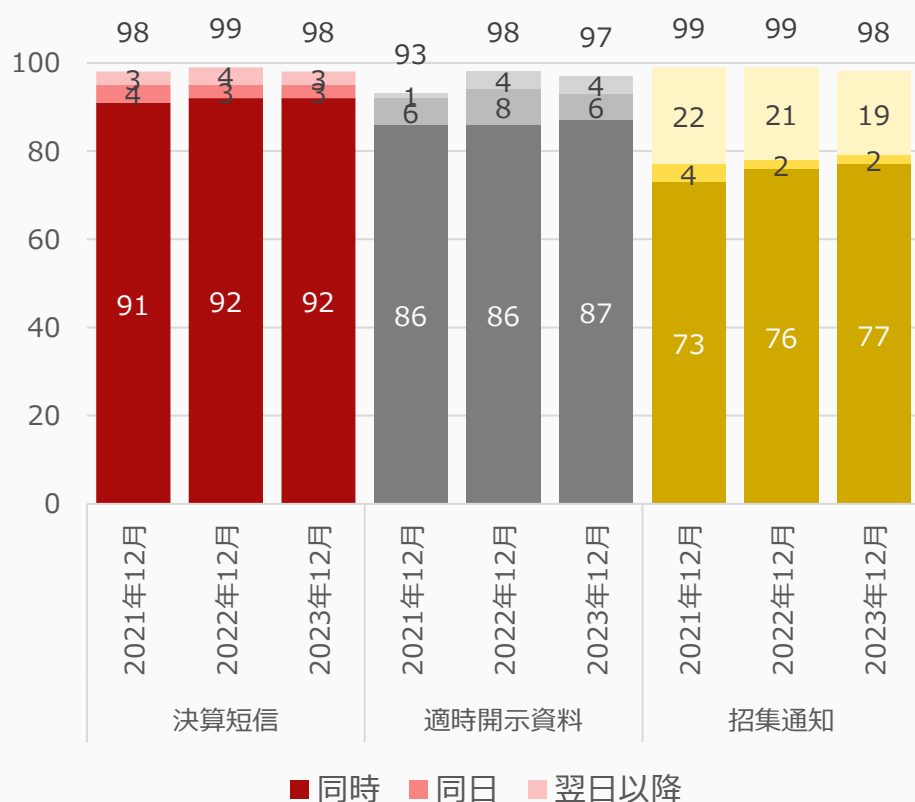
Section 5:

英文開示タイミングの推移

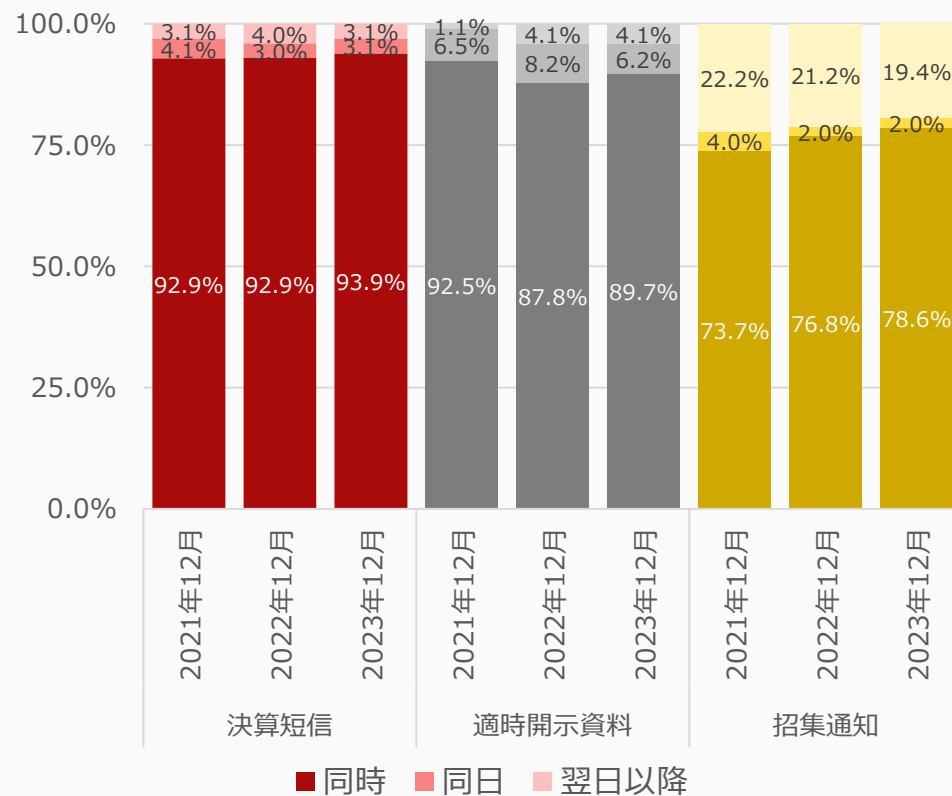
大型株の英文開示タイミング推移 (TOPIX100・社数ベース)

- TOPIX100において、決算短信、適時開示資料、招集通知（通知本文・参考書類）の3つのすべての資料で、同時開示の割合が前年末から上昇

英文開示実施社数の推移 (英文開示タイミング別)



英文開示タイミング別の割合の推移¹



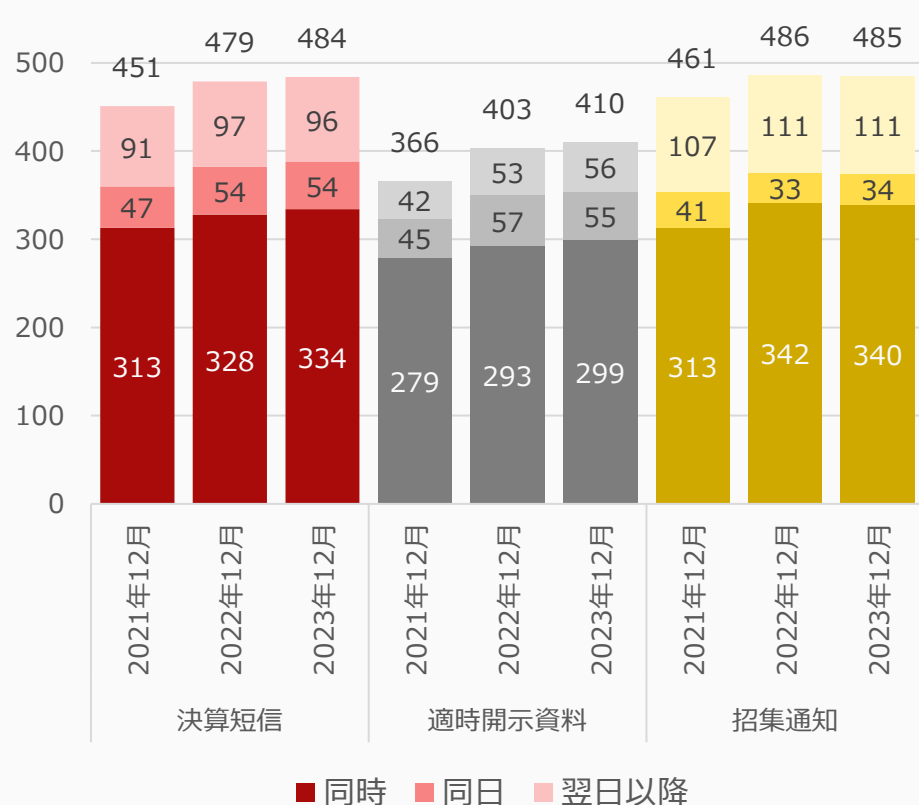
注： 1 英文開示を実施していると回答した会社を母数として割合を算出。

2 TOPIX100の構成銘柄数は2021年12月末 100社、2022年12月末 100社、2023年12月末 99社。

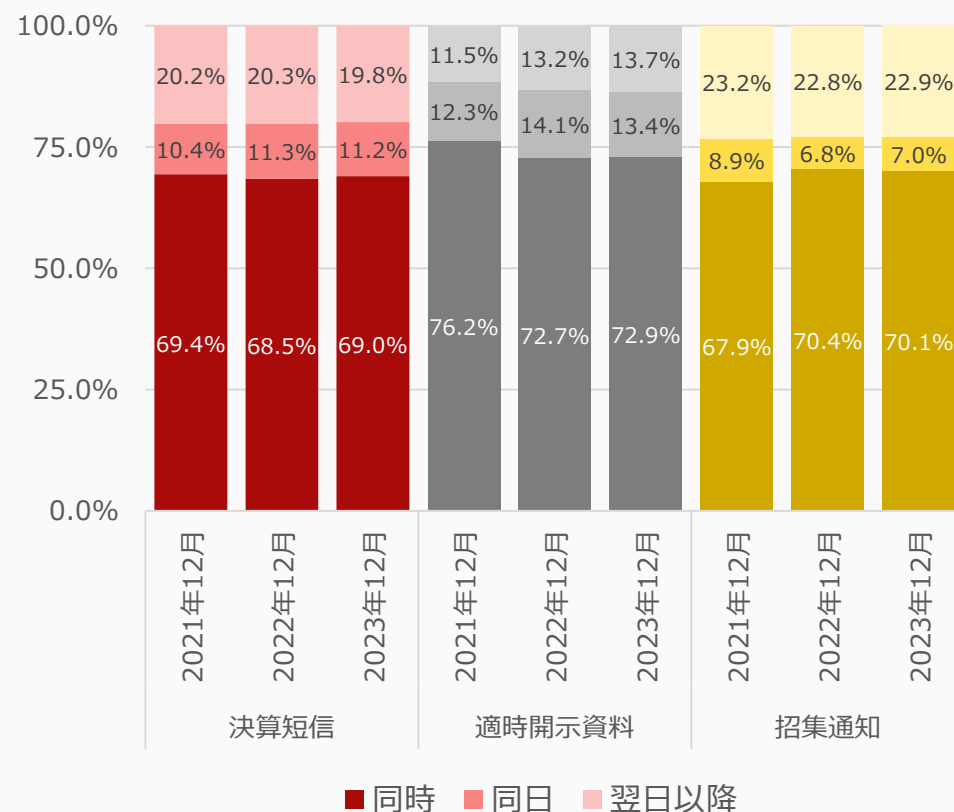
大型株・中型株の英文開示タイミング推移 (TOPIX500・社数ベース)

- TOPIX500において、決算短信及び適時開示資料の英文開示社数が前年末から増加
- 決算短信及び適時開示資料の同時開示の割合は、前年末から上昇

英文開示実施社数の推移 (英文開示タイミング別)



英文開示タイミング別の割合の推移¹

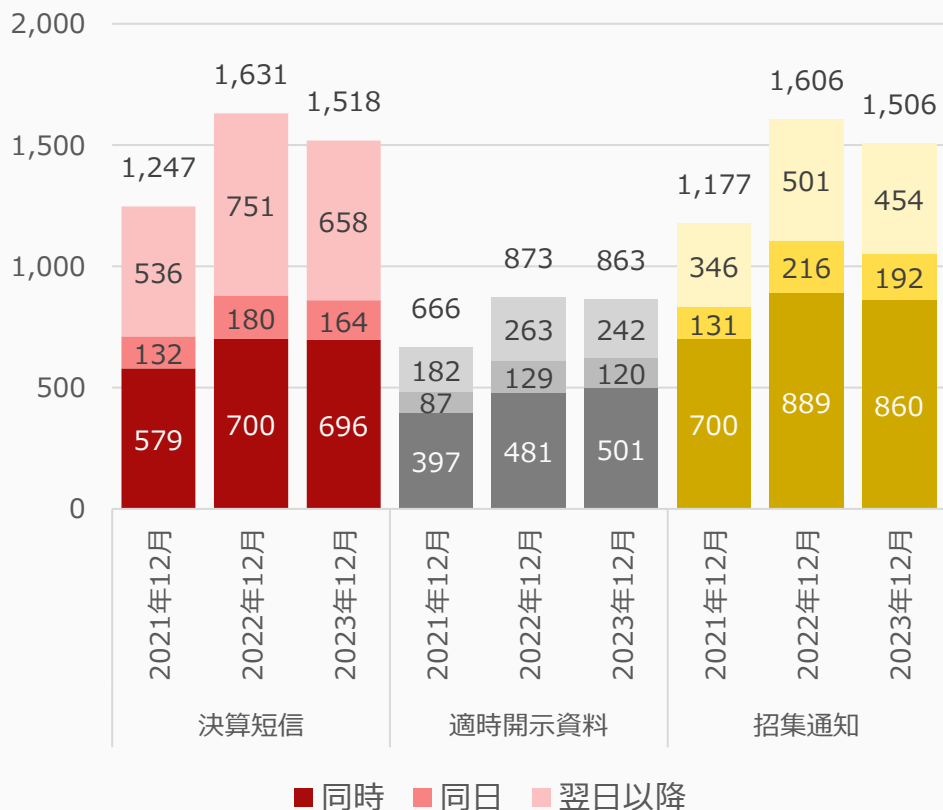


注： 1 英文開示を実施していると回答した会社を母数として割合を算出。
 2 TOPIX500の構成銘柄数は2021年12月末 500社、2022年12月末 499社、2023年12月末 498社。

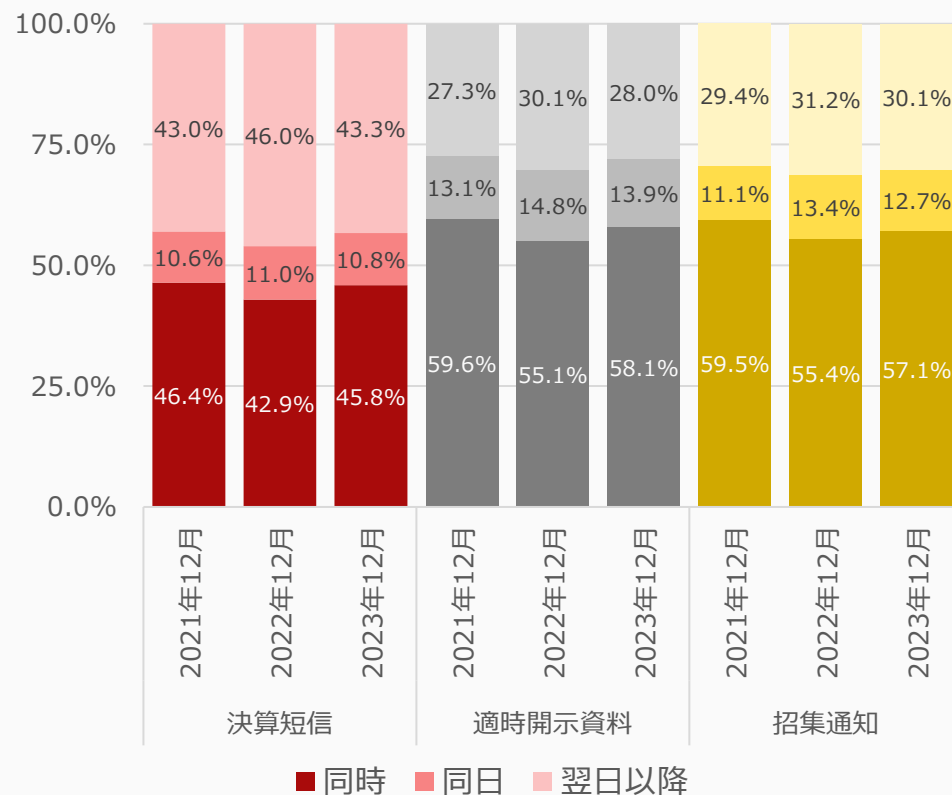
プライム市場 英文開示タイミング推移 (社数ベース)

- プライム市場上場会社の英文開示社数は、2023年10月に実施された市場区分の再選択等によりプライム市場の上場会社数が減少した影響を受け、決算短信、適時開示資料、招集通知（通知本文・参考書類）の3つのすべての資料で前年末から減少したものの、同時開示の割合は3つの資料すべてで前年末から上昇

英文開示実施社数の推移 (英文開示タイミング別)



英文開示タイミング別の割合の推移¹



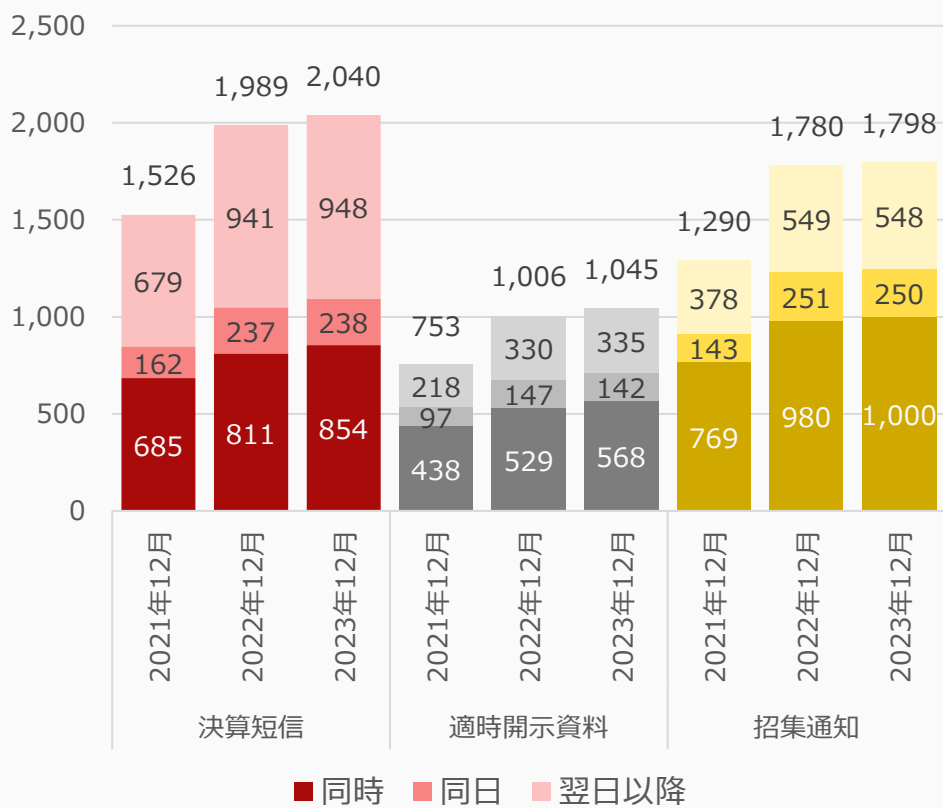
注： 1 英文開示を実施していると回答した会社を母数として割合を算出。

2 プライム市場上場会社数は2021年12月末 1,840社（プライム市場選択会社）、2022年12月末 1,837社、2023年12月末 1,656社。

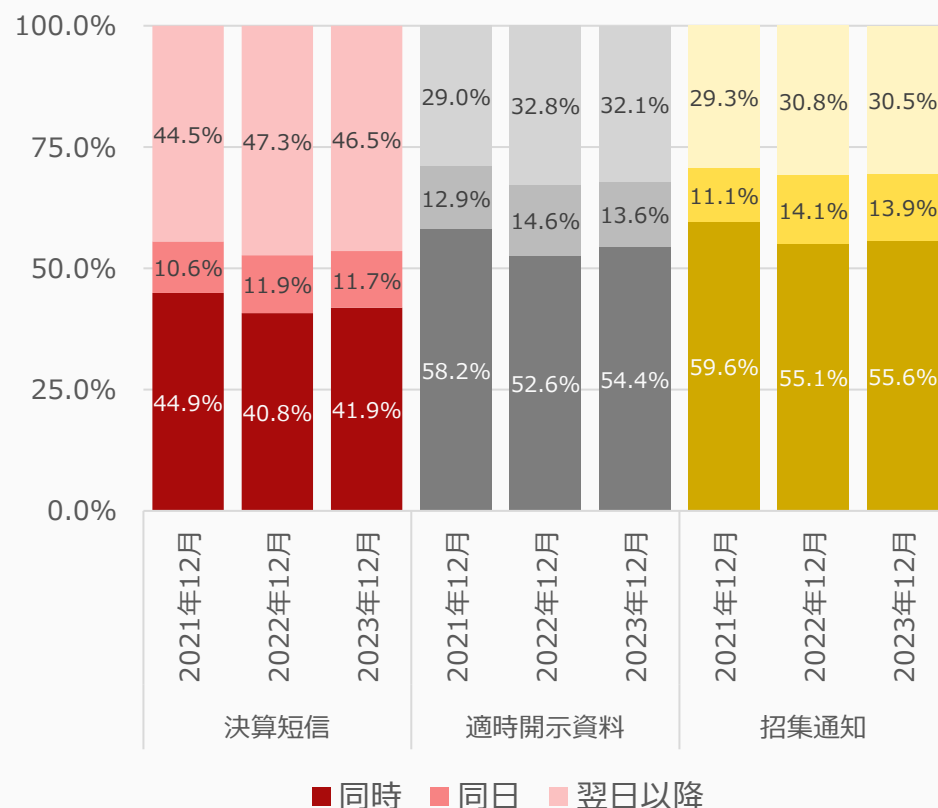
英文開示タイミング推移 (全市場・社数ベース)

- 全市場について、決算短信、適時開示資料、招集通知（通知本文・参考書類）の3つのすべての資料で、英文開示社数及び同時開示社数が前年末から増加
- 同時開示の割合は、3つの資料すべてで前年末から増加

英文開示実施社数の推移 (英文開示タイミング別)



英文開示タイミング別の割合の推移¹



注： 1 英文開示を実施していると回答した会社を母数として割合を算出。
 2 上場会社数は2021年12月末 3,771社、2022年12月末 3,799社、2023年12月末 3,837社。

Appendix 1:

市場区分別集計データ

英文開示実施社数（2023年12月末）

市場区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施社数
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
プライム市場	841.6	1,656	850	1,518	863	1,506	480	1,183	537	405	1,626
スタンダード市場	27.5	1,619	104	386	108	257	46	172	29	25	519
グロース市場	6.8	562	65	136	74	35	18	118	15	11	173
全市場	875.9	3,837	1,019	2,040	1,045	1,798	544	1,473	581	441	2,318

英文開示実施率（2023年12月末・社数ベース）

市場区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
プライム市場	841.6	1,656	51.3%	91.7%	52.1%	90.9%	29.0%	71.4%	32.4%	24.5%	98.2%
スタンダード市場	27.5	1,619	6.4%	23.8%	6.7%	15.9%	2.8%	10.6%	1.8%	1.5%	32.1%
グロース市場	6.8	562	11.6%	24.2%	13.2%	6.2%	3.2%	21.0%	2.7%	2.0%	30.8%
全市場	875.9	3,837	26.6%	53.2%	27.2%	46.9%	14.2%	38.4%	15.1%	11.5%	60.4%

英文開示実施率（2023年12月末・時価総額ベース）

市場区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
プライム市場	841.6	1,656	88.7%	98.2%	89.1%	98.2%	72.0%	93.2%	75.6%	66.5%	99.8%
スタンダード市場	27.5	1,619	25.4%	45.5%	26.1%	34.7%	14.4%	31.9%	14.1%	12.2%	55.2%
グロース市場	6.8	562	29.6%	43.1%	34.4%	16.1%	6.3%	42.5%	8.4%	5.9%	53.9%
全市場	875.9	3,837	86.3%	96.1%	86.7%	95.5%	69.7%	90.9%	73.2%	64.3%	98.1%

Appendix 2:

指数区分別集計データ

英文開示実施社数（2023年12月末）

指数区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施社数
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
JPX日経インデックス400	667.7	399	324	388	326	384	216	365	256	180	397
TOPIX500（大型株・中型株）	758.8	498	406	484	410	485	275	472	329	245	498
TOPIX100（大型株）	514.2	99	96	98	97	98	86	97	85	75	99
TOPIX Mid400（中型株）	244.6	399	310	386	313	387	189	375	244	170	399
TOPIX Small（小型株）	92.9	1,657	495	1,254	508	1,202	227	812	223	172	1,415
Small500	58.8	499	250	457	255	459	115	372	125	97	493
Micro Cap	34.1	1,158	245	797	253	743	112	440	98	75	922

英文開示実施率（2023年12月末・社数ベース）

指数区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
JPX日経インデックス400	667.7	399	81.2%	97.2%	81.7%	96.2%	54.1%	91.5%	64.2%	45.1%	99.5%
TOPIX500（大型株・中型株）	758.8	498	81.5%	97.2%	82.3%	97.4%	55.2%	94.8%	66.1%	49.2%	100.0%
TOPIX100（大型株）	514.2	99	97.0%	99.0%	98.0%	99.0%	86.9%	98.0%	85.9%	75.8%	100.0%
TOPIX Mid400（中型株）	244.6	399	77.7%	96.7%	78.4%	97.0%	47.4%	94.0%	61.2%	42.6%	100.0%
TOPIX Small（小型株）	92.9	1,657	29.9%	75.7%	30.7%	72.5%	13.7%	49.0%	13.5%	10.4%	85.4%
Small500	58.8	499	50.1%	91.6%	51.1%	92.0%	23.0%	74.5%	25.1%	19.4%	98.8%
Micro Cap	34.1	1,158	21.2%	68.8%	21.8%	64.2%	9.7%	38.0%	8.5%	6.5%	79.6%

英文開示実施率（2023年12月末・時価総額ベース）

指数区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
JPX日経インデックス400	667.7	399	94.4%	99.0%	94.8%	98.9%	80.4%	95.4%	82.3%	73.3%	99.9%
TOPIX500（大型株・中型株）	758.8	498	93.5%	99.0%	93.9%	99.1%	77.8%	96.0%	81.7%	72.1%	100.0%
TOPIX100（大型株）	514.2	99	98.9%	99.7%	99.2%	99.7%	87.6%	96.7%	88.8%	81.8%	100.0%
TOPIX Mid400（中型株）	244.6	399	82.3%	97.3%	82.7%	97.8%	57.3%	94.5%	66.8%	51.6%	100.0%
TOPIX Small（小型株）	92.9	1,657	43.2%	87.9%	44.1%	86.4%	19.3%	65.2%	20.9%	16.7%	95.7%
Small500	58.8	499	53.3%	92.9%	54.4%	92.8%	23.1%	76.5%	26.7%	20.7%	99.3%
Micro Cap	34.1	1,158	25.8%	79.3%	26.5%	75.4%	12.8%	45.5%	11.0%	9.6%	89.5%

Appendix 3:

外国人持株比率別集計データ

外国人持株比率別・英文開示実施率

英文開示実施率（2023年12月末・社数ベース）

外国人持株比率	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
				決算短信	その他	通知本文	事業報告				
30%以上	330.8	354	73.2%	88.1%	74.0%	84.2%	49.4%	80.8%	52.8%	37.0%	91.2%
20%～30%未満	197.7	412	59.7%	83.3%	61.4%	84.2%	34.0%	76.9%	38.8%	29.1%	91.0%
10%～20%未満	114.4	730	38.8%	81.0%	39.0%	75.5%	18.2%	60.3%	19.0%	16.7%	88.2%
10%未満	46.9	2,341	9.9%	33.9%	10.5%	25.7%	4.1%	18.4%	4.1%	2.9%	41.7%